

品番

TH-50PH30 (50V型)

TH-42PH30 (42V型)

取扱説明書

ハイビジョンプラズマディスプレイ（業務用）



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この取扱説明書は、TH-50PH30 (50V型)、TH-42PH30 (42V型) 共用です。
- 製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

HDMI



TQB4TC0111

もくじ

安全上のご注意	3	画面位置／サイズの調整 (POS./SIZE)	23
お手入れ／上手な使いかた	7	自動位置補正	23
付属品の確認	8	音声の調整 (SOUND)	25
別売オプション	8	画質の調整 (PICTURE)	26
リモコンの電池の入れかた	8	テクニカル調整	27
接続	9	初期設定 (SET UP)	28
スピーカー端子の接続	9	信号モード	28
電源コードの接続と固定、 接続ケーブルの固定	9	コンポーネント入力切換	31
映像機器の接続	10	YUV / RGB切換	31
VIDEO (ビデオ入力) 端子、COMPONENT RGB IN (コンポーネント / RGB入力) 端子の接続例	10	消費電力低減設定	31
HDMI (HDMI入力) 端子の接続例	11	PCパワーマネージメント (DPMS機能)	31
DVI-D IN (DVI-D入力) 端子の接続例	11	DVI-Dパワーマネージメント	31
PC IN (パソコン入力) 端子の接続例	12	無信号自動オフ	32
SERIAL (シリアル) 端子の接続例 (パソコンで制御する場合)	13	無操作自動オフ	32
各部の基本説明	14	表示言語切換	32
リモコン	14	スクリーンセーバー	33
ディスプレイ本体	15	ロングライフ設定	34
基本の操作	16	入力表示書換設定	37
電源を入れる	16	マルチ画面設定	38
入力信号を切り換える	17	ディスプレイ設置	40
入力信号・画面モードなどを知りたいとき	18	オプション (Options) メニュー	41
音量を調整する	18	Audio input select (音声入力選択)	42
消音を使う	18	Touch Panel settings (タッチパネル使用時の設定)	42
オフタイマー (OFF TIMER) を使う	18	画面モード一覧	46
画面領域を拡大表示する (デジタルズーム)	19	表示可能な入力信号	47
映像に合わせた拡大画面にする (ASPECT)	20	工場出荷時の設定に戻すには	48
オンスクリーンメニューについて	22	修理を依頼される前に	49
メニュー画面一覧	22	保証とアフターサービス	50
		仕様	51

商標について

- VGA、XGA は米国 International Business Machines Corporation の商標です。
- Macintosh は米国 Apple Inc. 社の登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国および他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



気をつけていただく内容です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

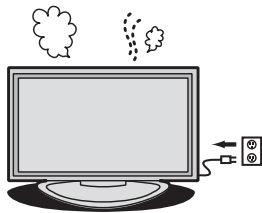
異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■ **故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!**
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントを使用ください



電源プラグを抜く

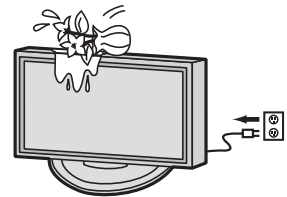


煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ **内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!**



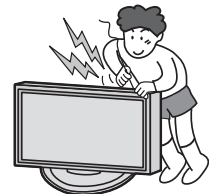
電源プラグを抜く



■ **異物を入れないでください**



禁止



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

● 特にお子様にはご注意ください。

● 表紙および3ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

警告

電源コードについて

- クラス I 構造の本機は、必ず、電源プラグを保護接地があるコンセントに接続してください。



- 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



火災や感電の原因となります。

禁止

- 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止
感電の原因となります。



- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V 以外では使用しないでください



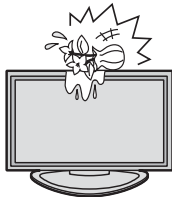
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

禁止

- 上に水などの液体の入った容器を置かないでください



水ぬれ禁止



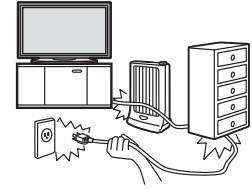
水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器)

- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

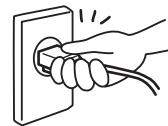
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- アースは確実に行ってください



感電の原因となります。本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

- アース工事は専門業者にご依頼ください。

- めらしたりしないでください



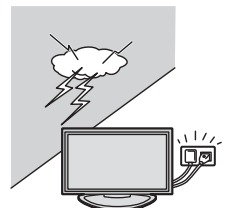
水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

- 雷が鳴りだしたら本機には触れないでください



接触禁止



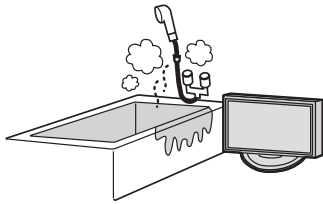
感電の原因となります。

警告

■風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止

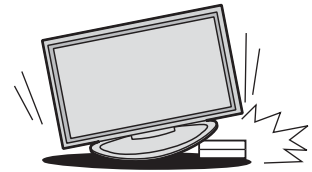


火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造したりしないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあげないでください。
内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。

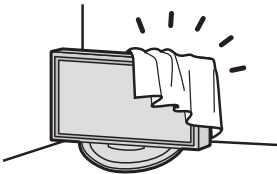
「本体に表示した事項」

注意

■本機の通風孔をふさがないでください



禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 据置きスタンドをご使用のときは、上面・左右は10 cm以上、後面は7 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。また、本機下面と床面との空間をふさがないでください。その他の取り付けかたでご使用のときは、対応する取り付け工事説明書に従ってください。（工事説明書に寸法の記載がない場合は、上下・左右は10 cm以上、後面は7 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。）
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■本機に脚立を立てかけるなどしないでください



禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■上に物を置かないでください



禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください



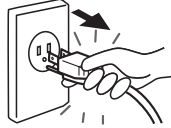
禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

■ 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

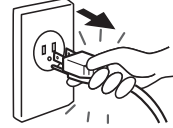


コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■ 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

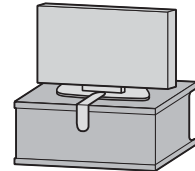
■ 移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグや機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

■ 据置きスタンド(別売)をご使用になるときは、安全のため、転倒・落下防止の処置をしてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒・落下しけがの原因となることがあります。

- 据置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

■ 接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■ 接続ケーブルを引っばったり、ひっかけたりしないでください



倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

- 特に、お子様にはご注意ください。

■ 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ 電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ ディスプレイパネルはガラス製ですので、強い力や衝撃を加えないでください



禁止

けがの原因となることがあります。

お手入れについて

■ 1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまのまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

お手入れ／上手な使いかた

■ 設置されるとき

本機の設置については、下記の事項をお守りください。

- **機器相互の干渉に注意してください。**
プラズマディスプレイの影響を受けて、ビデオやラジオ等の映像や音声に雑音が入ったり誤動作する場合があります。
(発生した場合はディスプレイ本体から十分離してご使用ください。)
- **機器の接続は電源を「切」にして行ってください。**
各機器の説明書に従って、接続してください。
- **振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。**
本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- **本機の質量に耐えられる場所に設置してください。**
指定の取り付けユニットをご使用ください。
- **高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。**
高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。
- **直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。**
キャビネットの変形や故障の原因となります。
- **本機を移動されるとき。**
ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。
- **本機を縦置きに設置されるとき。**
縦置き設置時は、電源スイッチを上側にして設置してください。
また、「初期設定」メニューの「ディスプレイ設置」を「縦」に設定してください。(P.40ページ)




■ ご使用になるとき

- **本機は残像が発生することがあります。**
画面モードを「ノーマル」(映像の横縦比4:3)で長時間ご覧になると、映像の表示部と映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像(焼き付き現象)が発生します。
画面モードをジャストやフル、ズームにしてご覧になると軽減されます。静止画や静止文字を長時間表示した場合、同様に残像が発生します。この場合は、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、少し軽減されますが、完全に消えませんのでご注意ください。
- **ディスプレイパネル表面について**
ディスプレイパネル表面に指紋や汚れがつくと、きれいな映像が見られません。
傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

- **適度の音量で隣近所への配慮を**
特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。
- **ディスプレイ本体の一部が熱くなることがあります。**
前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありません。
- **長時間で使用にならないときは**
電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
リモコンで電源を切った場合は約 0.4 W、本体の電源を切った場合は約 0.2 W の電力を消費します。

■ お手入れについて

必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

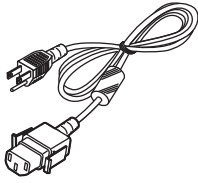
- **キャビネットはやわらかい乾いた布で**
汚れがひどいときは水で薄めた台所用洗剤(中性)にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。
- **殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない**
キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
- **ディスプレイパネルの前面は時々、やわらかい布(綿・ネル地など)で軽くふく**
・ひどい汚れやディスプレイパネルの表面に付着した指紋汚れなどは、水で100倍に薄めた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
・水滴が内部に入ると故障の原因になります。

お知らせ ディ스플레이パネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

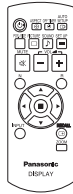
付属品の確認

付属品が入っていることをご確認ください。() は個数です。

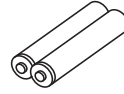
電源コード (1)



リモコン (1)
N2QAYB000535



単3形乾電池 (2)



別売オプション

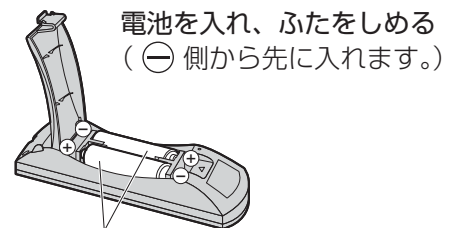
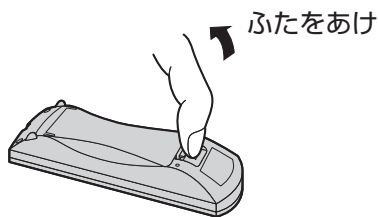
別売オプションの設置は、しっかり取り付けてください。(取り付けは専門の業者にご依頼ください。)

- 据置きスタンド：
TY-ST20-K (色調：黒色)
- 移動式スタンド：
TY-ST58PF20
- 壁掛け金具
垂直取付型 : TY-WK42PV20
角度可変型 : TY-WK42PR20
- 天吊り金具 : TY-CE42PS20
- スピーカー：
TY-SP42P8-K (42V型用 色調：黒色)
TY-SP50P8-K (50V型用 色調：黒色)
- 光学式タッチパネル：TY-TP42P10S (42V型用)
TY-TP50P10S (50V型用)
- 映り込み軽減フィルター：TY-AR42P12W (42V型用)
TY-AR50P12W (50V型用)

お願い

- 取り付けるときは別売オプションに同梱の説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- 壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 専用台、据置きスタンドの説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。
- 設置時、衝撃などによる「パネルの割れ」が発生する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

リモコンの電池の入れかた



単3形乾電池

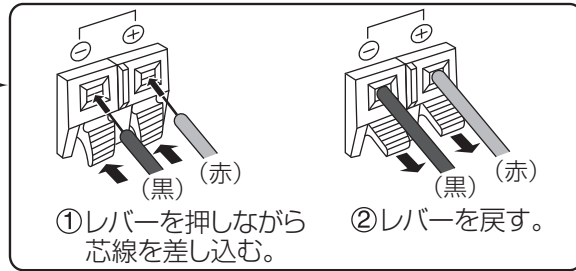
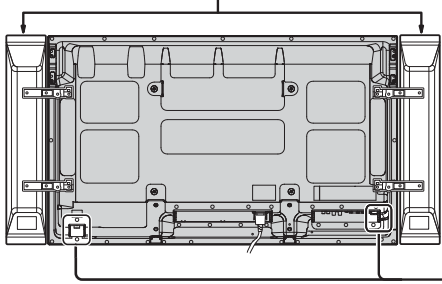
お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 電池を分解したり、火の中に投入したりしないでください。
また、直射日光の当たる場所や火のそばなど、高温の場所に保管しないでください。

接続

スピーカー端子の接続

本体後面 専用スピーカー（別売 8ページ）



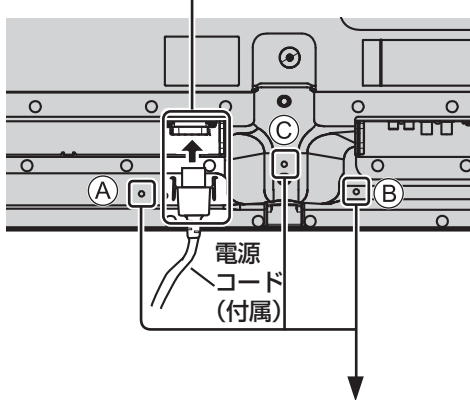
お願い ⊕と⊖をショートさせないでください。

電源コードの接続と固定、接続ケーブルの固定

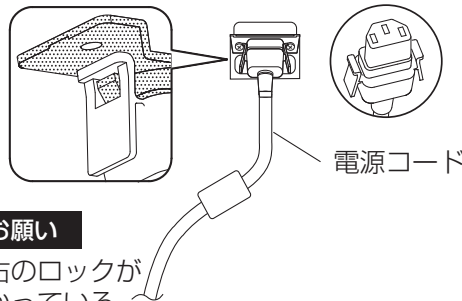
お願い

付属の電源コードセットは、本機専用です。他の用途に使用しないでください。

本体後面



電源コードの固定方法

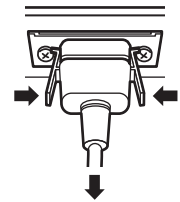


お願い

左右のロックが掛かっていることを確認してください

電源プラグを本体へ差し込む
カチッと音がするまで差し込んでください。

電源コードを外すとき



電源プラグ横のつまみを押しながら抜いてください

お願い

電源コードを外す場合は、必ずコンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

接続ケーブルの固定

接続ケーブル固定用の穴は3カ所あります。本機はクランプを同梱していませんので、必要に応じてクランプやバンドなどをご用意ください。

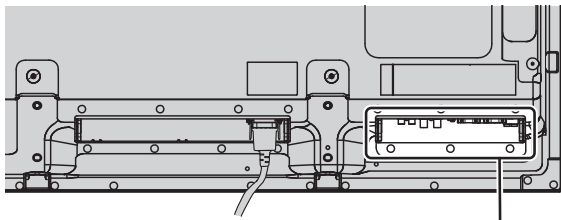
壁掛け金具（垂直取り付け型）で設置するとき

お願い

壁掛け金具（垂直取り付け型）（TY-WK42PV20）をご使用のときは、④および⑤の2カ所でケーブルを固定してください。③の穴でケーブルを固定すると、壁掛け金具に挟み込むおそれがあります。

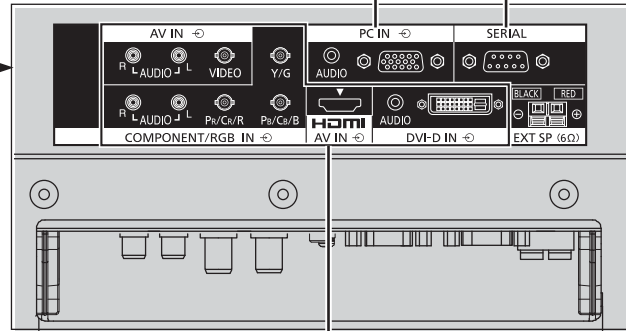
接続

映像機器の接続



PC IN : パソコン入力端子
パソコンの映像端子または「Y、P_B(C_B)、P_R(C_R)」出力のある機器を接続します。(P.12ページ)

SERIAL : パソコンに接続して本機を制御します。(P.13ページ)



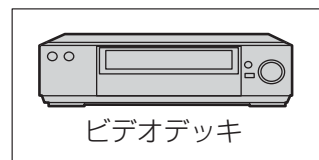
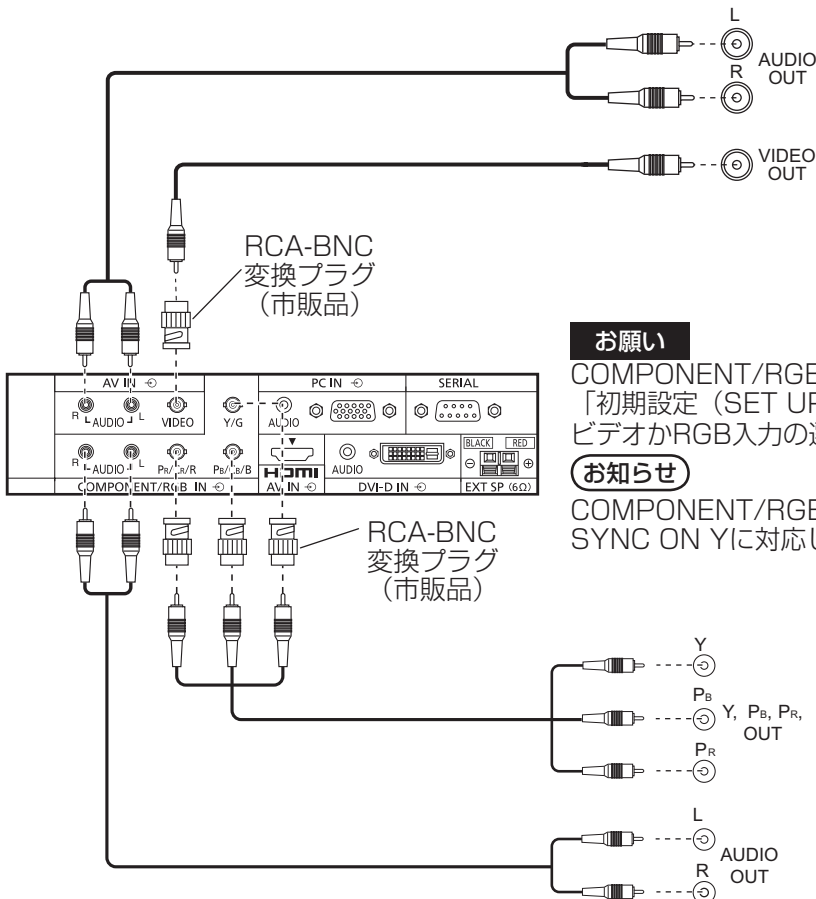
端子は本体底面にあります。

AV IN (VIDEO) : コンポジットビデオ入力端子 (P.下記)
COMPONENT/RGB IN : コンポーネント/RGBビデオ入力端子 (P.下記)
AV IN (HDMI) : HDMI入力端子 (P.11ページ)
DVI-D IN : DVI-D入力端子 (P.11ページ)
 ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像機器を接続します。

VIDEO (ビデオ入力) 端子、COMPONENT RGB IN (コンポーネント/RGB入力) 端子の接続例

お知らせ

- 映像機器や接続ケーブルおよび変換プラグは本機に付属していません。
- ブラウン管の走査を利用した電子銃による光線銃等のゲーム機器はプラズマディスプレイの構造上、使用できません。

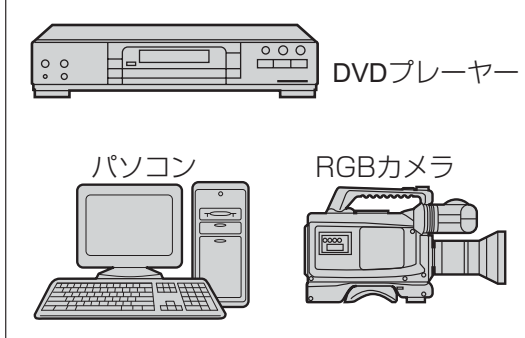


お願い

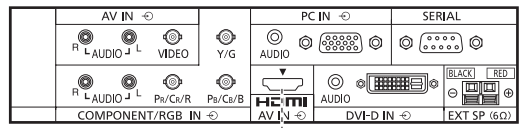
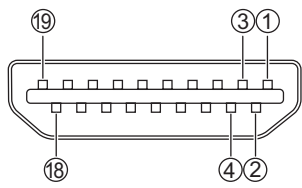
COMPONENT/RGB IN端子に接続された入力信号に合わせて「初期設定 (SET UP)」の「コンポーネント入力切替」で色差ビデオかRGB入力の選択を行ってください。(P.31ページ)

お知らせ

COMPONENT/RGB IN端子に入力の信号はSYNC ON GまたはSYNC ON Yに対応しています。

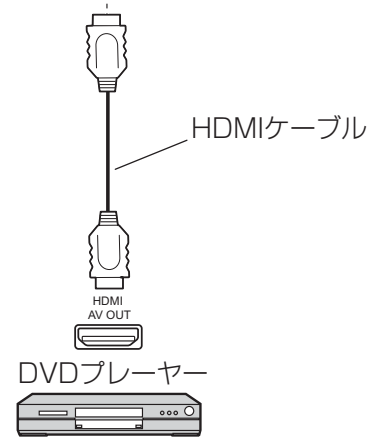


HDMI (HDMI入力) 端子の接続例



HDMI端子のピン配列と信号名

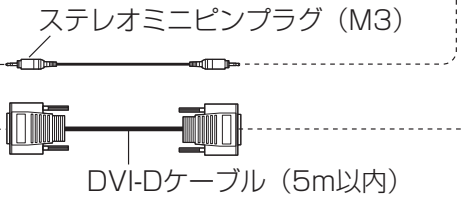
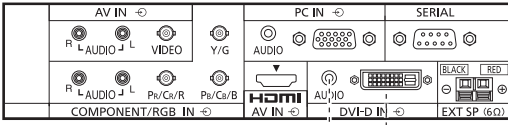
ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S データ2 +	⑪	T.M.D.S クロックシールド
②	T.M.D.S データ2 シールド	⑫	T.M.D.S クロッキー
③	T.M.D.S データ2 -	⑬	CEC
④	T.M.D.S データ1 +	⑭	予備 (接続なし)
⑤	T.M.D.S データ1 シールド	⑮	SCL
⑥	T.M.D.S データ1 -	⑯	SDA
⑦	T.M.D.S データ0 +	⑰	DDC/CEC グラウンド
⑧	T.M.D.S データ0 シールド	⑱	+5V 電源
⑨	T.M.D.S データ0 -		ホットプラグ検出
⑩	T.M.D.S クロック+		



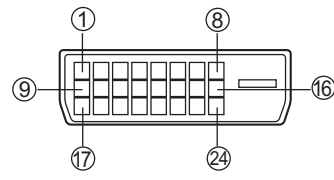
お知らせ

映像機器やHDMIケーブルは本機に付属していません。

DVI-D IN (DVI-D入力) 端子の接続例



DVI-D入力端子のピン配列と信号名



ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S. データ 2 -	⑬	_____
②	T.M.D.S. データ 2 +	⑭	+5V 電源
③	T.M.D.S. データ 2 シールド	⑮	アース
④	_____	⑯	ホットプラグ検出
⑤	_____	⑰	T.M.D.S. データ 0 -
⑥	DDC クロック	⑱	T.M.D.S. データ 0 +
⑦	DDC データ	⑲	T.M.D.S. データ 0 シールド
⑧	_____	⑳	_____
⑨	T.M.D.S. データ 1 -	㉑	_____
⑩	T.M.D.S. データ 1 +	㉒	T.M.D.S. クロック シールド
⑪	T.M.D.S. データ 1 シールド	㉓	T.M.D.S. クロック +
⑫	_____	㉔	T.M.D.S. クロック -

お願い

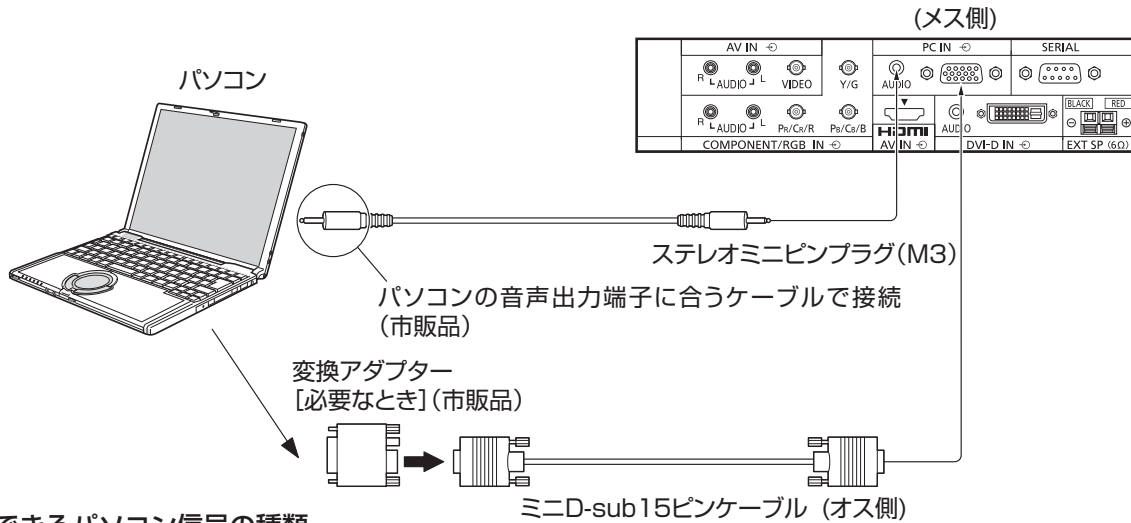
DVI-DケーブルはDVI規格準拠のケーブルをご使用ください。(ケーブルの長さや質によって画質は劣化する場合があります)

お知らせ

映像機器や接続ケーブルは本機に付属していません。

接続

PC IN (パソコン入力) 端子の接続例



接続できるパソコン信号の種類

- 本機は、下の表に記載の代表的な 30 種類のパソコン信号について、あらかじめ調整値を記憶しています。表に記載されていないパソコン信号は、最大 8 種類まで記憶します。(対応周波数は水平：15 kHz～110 kHz、垂直：48 Hz～120 Hz です。)
- 〈本体に記憶済みのパソコン信号一覧表〉 ※ パソコン側が以下の信号に対応している必要があります。

640×400:70 Hz	800×600:72 Hz	1280×768:60 Hz ※	1066×600:60 Hz ※
640×480:60 Hz	800×600:75 Hz	1280×960:60 Hz	1366×768:60 Hz ※
640×480:72 Hz	800×600:85 Hz	1280×960:85 Hz	1920×1080:60 Hz
640×480:75 Hz	1024×768:60 Hz	1280×1024:60 Hz	640×480:67 Hz (Mac13")
640×480:85 Hz	1024×768:70 Hz	1280×1024:75 Hz	832×624:75 Hz (Mac16")
852×480:60 Hz ※	1024×768:75 Hz	1280×1024:85 Hz	1152×870:75 Hz (Mac21")
800×600:56 Hz	1024×768:85 Hz	1600×1200:60 Hz	
800×600:60 Hz	1152×864:75 Hz	1600×1200:65 Hz	

- 「ノーマル」で最大768×768ドット、「フル」で最大1024×768ドットの表示が可能です。(XGA 対応) 水平または垂直解像度が上記ドットを超えるものは簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。
- 対応周波数を超える信号を入力すると、正常な映像を表示できません。なお、範囲内でも一部正常な映像を表示できない場合があります。
- パソコンの画面が表示されない場合はパソコンの映像信号が上記の表に該当しているかご確認の上、設定を変更してください。ノートパソコンでは、省電力のために映像出力をオフにしている場合があります。そのときはパソコンのファンクションキーの操作などによりオンにできる場合があります。(パソコンの取扱説明書をご確認ください)

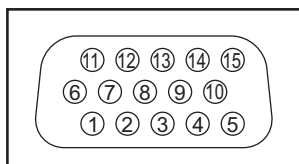
お願い

この端子(ミニD-sub15ピン)は、コンポーネント(色差)ビデオ信号に対応しています。入力信号に合わせて初期設定(SET UP)の「コンポーネント入力切替」で色差ビデオかRGB入力の選択を行ってください。(P.31ページ)

お知らせ

- ディスプレイのプラグ・アンド・プレイ(DDC2B)に対応していないパソコンは接続時の設定が必要です。
- パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
- D-sub15ピン端子の機種やMacintoshのパソコンを接続する場合には必要に応じて市販の変換アダプターをお使いください。
※パソコンのミニD-sub15ピン端子が、DOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。

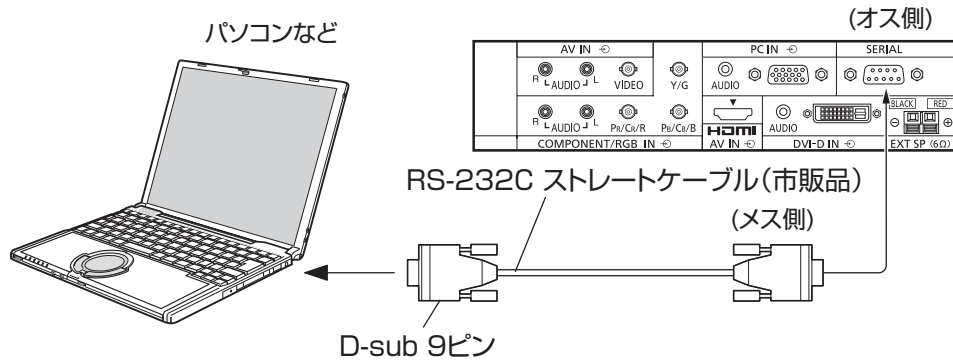
パソコン入力端子(ミニD-sub15ピン)のピン配列と信号名



ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名
①	R(P _R / C _R)	⑥	GND(アース)	⑪	NC(無接続)
②	G(Y)	⑦	GND(アース)	⑫	SDA
③	B(P _B / C _B)	⑧	GND(アース)	⑬	HD / SYNC
④	NC(無接続)	⑨	+5 V DC	⑭	VD
⑤	GND(アース)	⑩	GND(アース)	⑮	SCL

SERIAL (シリアル) 端子の接続例 (パソコンで制御する場合)

SERIAL (シリアル) 端子はRS-232C 準拠のため、パソコンと接続して本体をパソコンで制御することができます。



お願い SERIAL (シリアル) 端子とパソコンをつなぐ通信用RS-232Cストレートケーブルは、使用されるパソコンに合わせてご用意ください。

ピン配列と信号名



ピンNo.	信号名	内容
①	CD	NC
②	RXD	受信データ
③	TXD	送信データ
④	DTR	未使用
⑤	GND	グラウンド
⑥	DSR	未使用
⑦	RTS] (本体側で 短絡)
⑧	CTS	
⑨	RI	NC

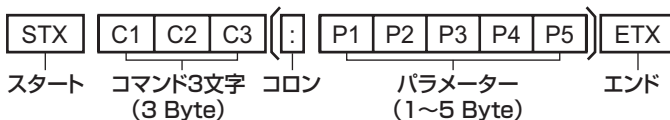
通信条件

信号レベル	RS-232C準拠
同期方式	調歩同期 (非同期)
ボーレート	9600 bps
パリティ	なし
キャラクター長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
フロー制御	なし

※ パソコン側の仕様で記載しています。

基本フォーマット

パソコンからの伝送は STX で開始され、続いてコマンド、パラメーター、最後に ETX の順に送信します。パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。



お願い 複数のコマンドを送信する場合は、必ず本機からの応答を受け取ってから、次のコマンドを送信してください。パラメーターを必要としないコマンドを送信する場合はコロン (:) は必要ありません。

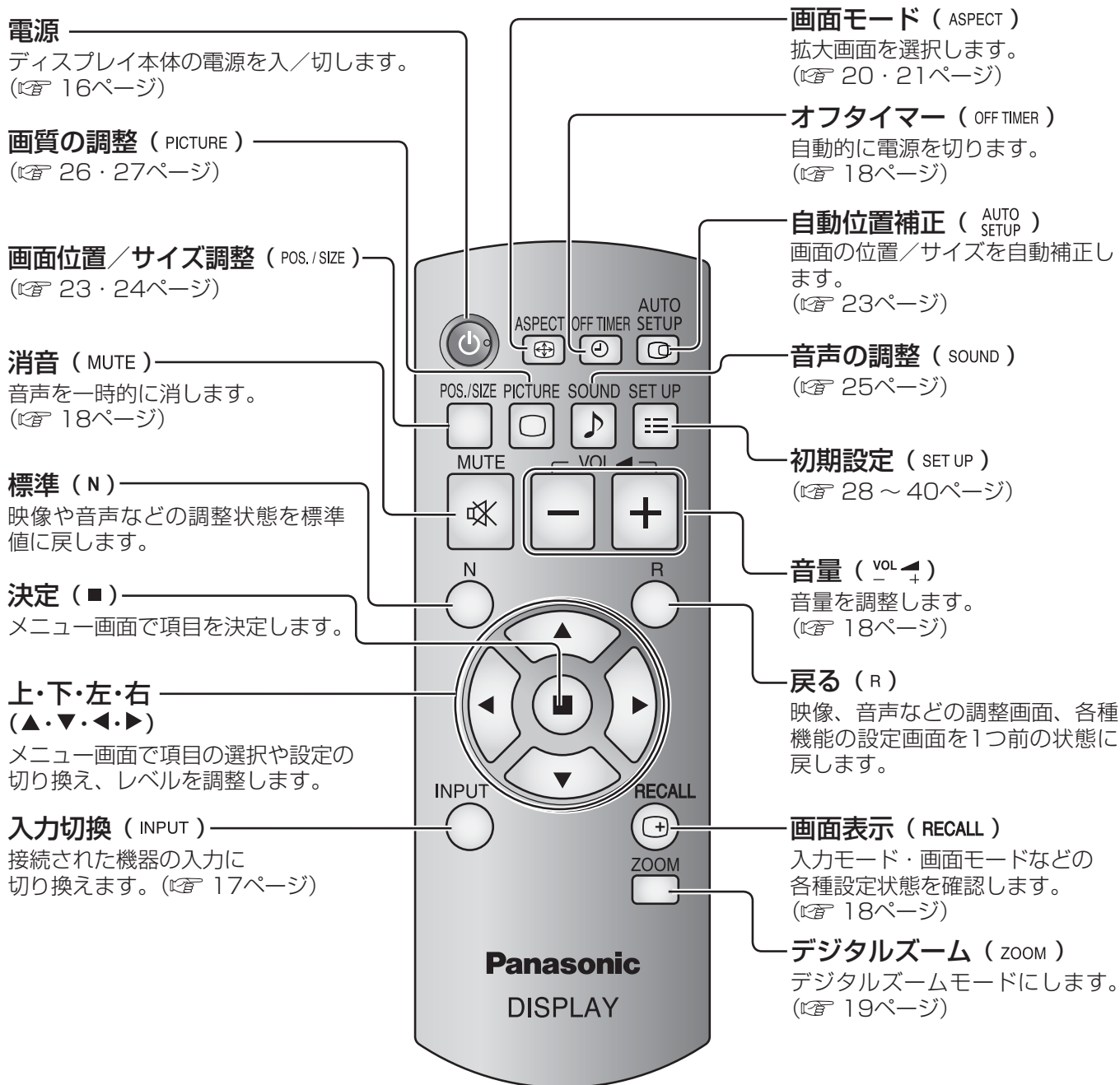
- お知らせ**
- 間違ったコマンドを送信すると、本機から“ER401”というコマンドがパソコン側に送信されます。
 - 電源「スタンバイ」状態 (リモコンで電源「切」) 中は“PON”コマンド以外の動作は保証されません。

コマンド一覧

コマンド	パラメーター	制御内容
PON	なし	電源「入」
POF	なし	電源「切」
AVL	**	音量 00 ~ 63
AMT	0	消音 オフ
	1	消音 オン
IMS	なし	入力切替 (トグル)
	VD1	VIDEO入力 (VIDEO)
	YP1	COMPONENT/RGB IN入力 (COMPONENT)
	HM1	HDMI入力 (HDMI)
	DV1	DVI-D 入力 (DVI)
PC1	PC 入力 (PC)	
DAM	なし	画面モード切替 (トグル)
	ZOOM	ズーム (ビデオ/SD/パソコン信号時)
	FULL	フル
	JUST	ジャスト (ビデオ/SD信号時)
	NORM	ノーマル (4:3) (ビデオ/SD/パソコン信号時)
	ZOM2	サイドカットズーム (HD信号時)
	SJST	サイドカットジャスト (HD信号時)
	SNOM	サイドカットノーマル (HD信号時)
SFUL	サイドカットフル (HD信号時)	

各部の基本説明

リモコン



お願い

- 本体のリモコン受信部とリモコン間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯の強い光を当てないでください。

ディスプレイ本体

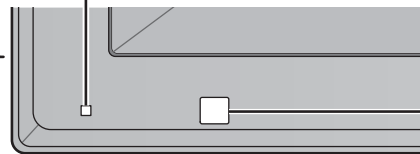
前面



電源ランプ

ディスプレイ本体の電源「入」のとき

- 映像表示状態 緑色点灯
- リモコンで「切」(スタンバイ状態) 赤色点灯
- PCパワーマネージメントで電源「切」(DPMS機能)
(☞31ページ) 橙色点灯
- DVI-Dパワーマネージメントで電源「切」
(☞31ページ) 橙色点灯
- ディスプレイ本体の電源「切」のとき 消灯



リモコン受信部

電源 (φ1): 電源を「入」・「切」します。

INPUT: 接続された機器を選択します。(☞17ページ)

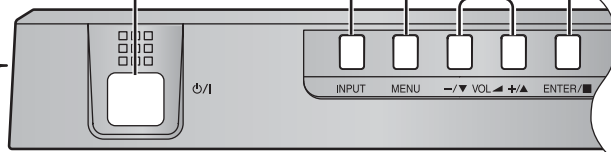
MENU: メニュー画面を表示します。(☞22ページ)

VOL - + / ▲ ▼: 音量を調整します。/メニュー画面で項目を選択したり、設定の切り換えやレベルを調整します。

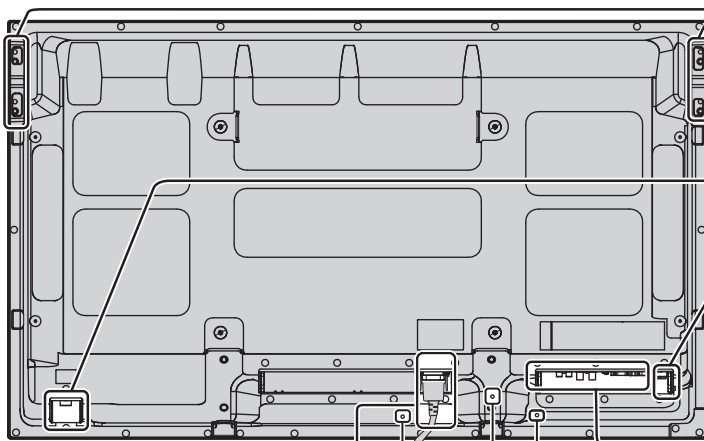
ENTER / ■: メニュー画面で項目を決定します。
/拡大画面を選択します。

- 電源が「切」および電源ランプが赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

本体の底面にボタンがあります。



後面



ハンドル

右スピーカーを接続します。(☞9ページ)

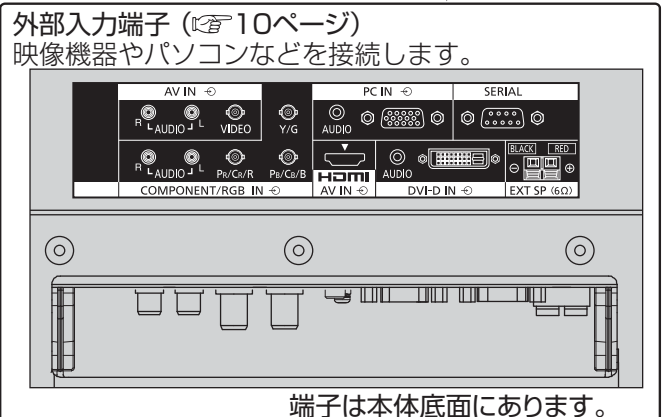
左スピーカーを接続します。(☞9ページ)

お知らせ

別売りの専用スピーカーをご使用ください。接続は、専用スピーカーに付属のスピーカーコードをご使用ください。

クランプなどで接続ケーブルを固定します。(☞9ページ)

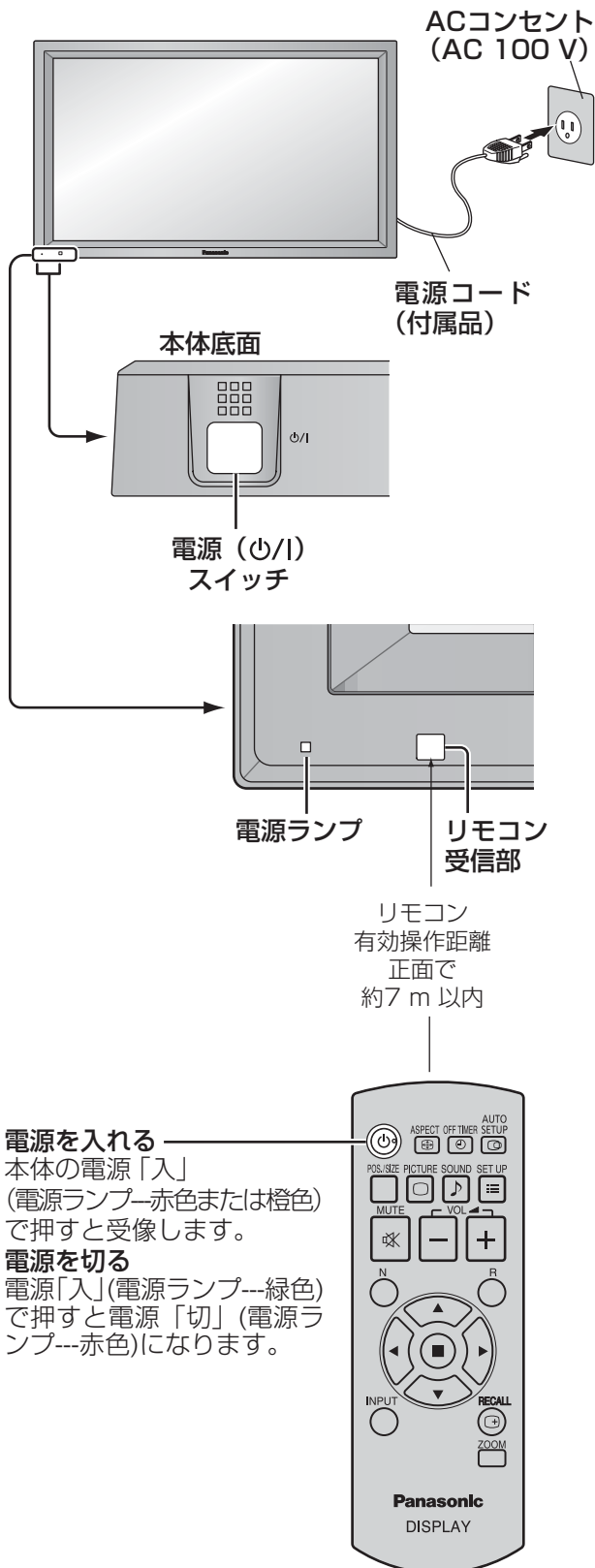
電源コードを接続・固定します。(☞9ページ)



外部入力端子 (☞10ページ)
映像機器やパソコンなどを接続します。

端子は本体底面にあります。

基本の操作



準備

電源プラグをコンセントへ接続します。
(AC 100 V 50 Hz/60 Hz)

お願い ● 電源コードを外す場合は、必ずコンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

電源を入れる

本体の電源 (⏻/⏻) スイッチを押し電源を「入」にします。

電源ランプが緑色に点灯します。

● 本体の電源が「入」のとき、リモコンで操作ができます。

本機の電源を「入」にした後、しばらくの間、下のように画面表示されます。

初めて電源を「入」にしたとき

次の画面が表示されます。
リモコンで設定してください。本体のボタンでは設定できません。

お知らせ これらの画面は、一度設定すると、次回電源を「入」にしたとき表示されません。
必要に応じて、次のメニューで設定してください。
表示言語切替 32ページ
ディスプレイ設置 40ページ

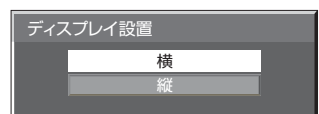
表示言語切替

①ご利用の言語を選択し、
②決定する。



ディスプレイ設置

①縦置き設置をする場合は「縦」を選択する。
②決定する。



無操作自動オフ警告メッセージ

無操作自動オフ機能が有効です。


「初期設定」メニューの「無操作自動オフ」を「有効」に設定した場合、電源を入れたときに警告メッセージが表示されます。(32ページ)

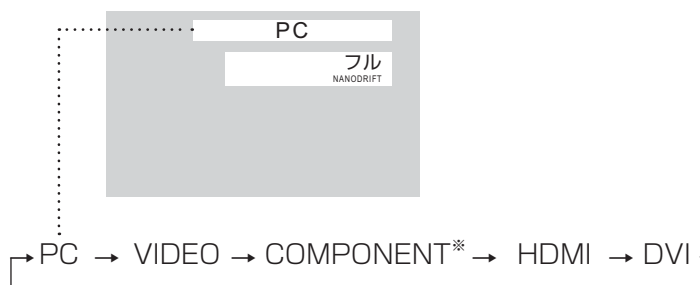
この表示が不要な場合は、「Options」メニューの「Power On Message」で表示しないように設定できます。(45ページ)

本体底面



入力信号を切り換える

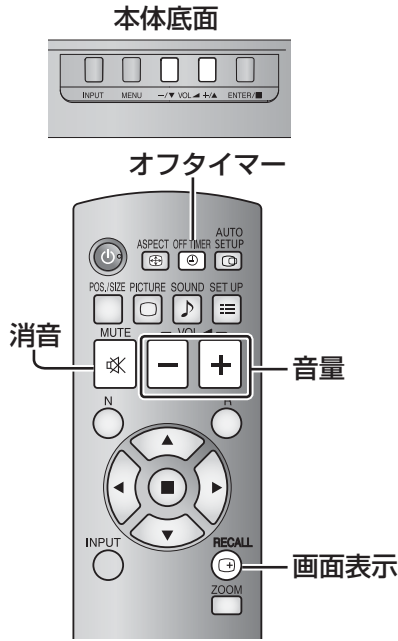
INPUT または  を押して本機に入力された信号を選択します。押すごとに切り換わります。



PC : PC IN端子のパソコン入力
VIDEO : VIDEO端子のビデオ入力
COMPONENT* : COMPONENT/RGB IN端子のコンポーネント/RGB入力
HDMI : HDMI端子のHDMI入力
DVI : DVI-D IN端子のDVI-D入力
※ 「COMPONENT」は、「コンポーネント入力切替」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。(☞ 31ページ)

- 「入力表示書換設定」で設定した信号名を表示します。(☞ 37ページ)
- 「Audio input select」で設定した音声が出力されます。(☞ 42ページ)
- 「Input lock」が「Off」以外の設定のときは入力は切り換わりません。(☞ 43ページ)
- コンポーネント(色差)ビデオ、RGBの切り換えは、接続した機器に合わせて初期設定(SET UP)の「コンポーネント入力切替」で設定します。(☞ 31ページ)
- ビデオ入力は「NTSC」「PAL」「SECAM」などのカラーシステム方式の切り換えができます。(☞ 28ページ)
- 静止画を長時間映すと、プラズマディスプレイパネルに映像の焼き付き(残像現象)を起こす恐れがあるため、画面を少し暗くする機能(☞ 49ページ)が働きますが十分ではありませんのでご注意ください。このような現象を軽減するため、スクリーンセーバー機能およびロングライフ設定のご利用をおすすめします。(☞ 33・34ページ)

基本の操作

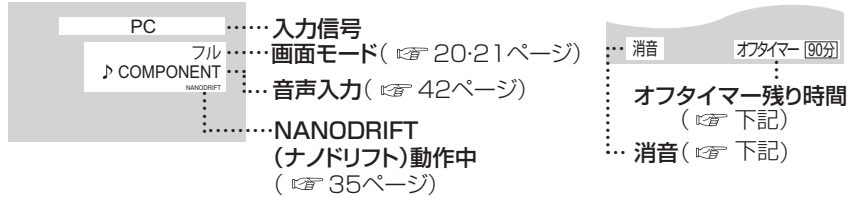


入力信号・画面モードなどを知りたいとき

入力信号・画面モードなどの各種設定状態の確認ができます。

RECALL

Ⓜ を押すと現在の入力信号と画面モードを約5秒間表示した後、オフタイマーと消音が発生中の場合はオフタイマーの残り時間を約3秒間、消音を約10秒間表示します。



- 選択している入りに映像信号がない場合は、最後に「無信号」が約30秒間表示されます。

音量を調整する

− または + を押して音量を調整します。

←VOL →

音量 20

- 電源を「切」にしても現在の音量を記憶しています。
- Maximum VOL level (最大音量設定) が「On」のときは、設定した音量まで上げると表示(数値)は赤色になり、設定した音量以上にはなりません。(43ページ)

消音を使う

一時的に音声を消したいとき、来客や電話などの対応のとき便利です。

MUTE
消音 を押します。

消音

画面に「消音」の表示が出て音が消えます。再度押すと解除されます。

- 電源の「切」、「入」または音量を変えても解除されます。
- 消音設定中は、操作後に「消音」の表示が出てお知らせします。

オフタイマー (OFF TIMER) を使う

タイマー設定 (30分、60分、90分) で自動的に電源を切ることができます。

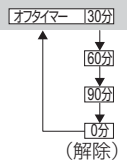
OFF TIMER

Ⓜ を押すごとにタイマー設定時間が選択できます。

- タイマーが切れる3分前になると残り時間を点滅(赤色)表示した後、電源が切れます。

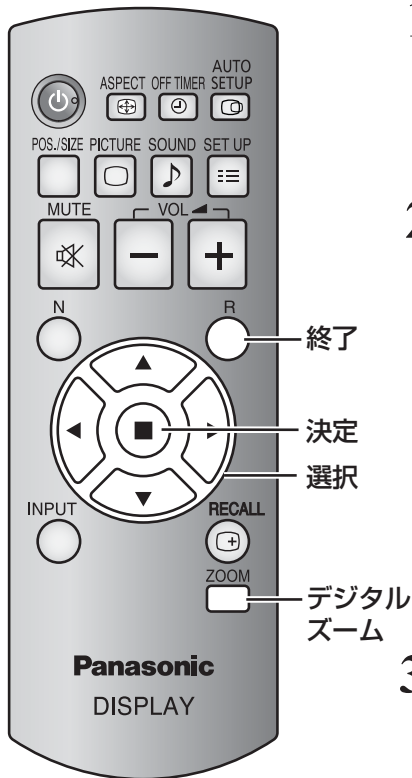
- オフタイマー残り時間を知りたいときは RECALL を押します。

- オフタイマー動作中に停電などで電源が切れると、オフタイマーは解除されます。



画面領域を拡大表示する（デジタルズーム）

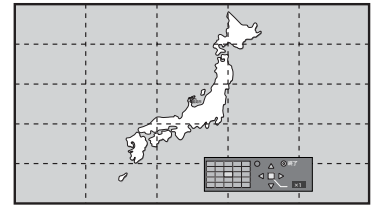
拡大したい画面領域（25領域）を選び、選んだ画像領域を2倍、3倍、4倍に拡大します。
（リモコンで操作してください。本体底面のボタンでは操作できません。）



1 デジタルズームモードにする

ZOOM
[ZOOM] を押します。

画面のアスペクトは「フル」になり、デジタルズーム操作ガイドが表示されます。



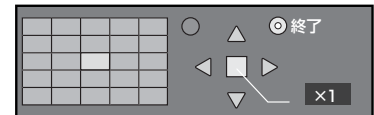
2 拡大したい画像領域を選ぶ

▲▼◀▶ を押して選びます。

- 画面を拡大しているときでも選べます。
- 以下のボタンを押すと、デジタルズームモードのまま、押されたボタンの動作を行います。

リモコン： [VOL-] [VOL+]、[MUTE]、[OFF TIMER]

本体底面： [VOL-] [VOL+] (音量調整)
- / ▼ VOL ▲ / +

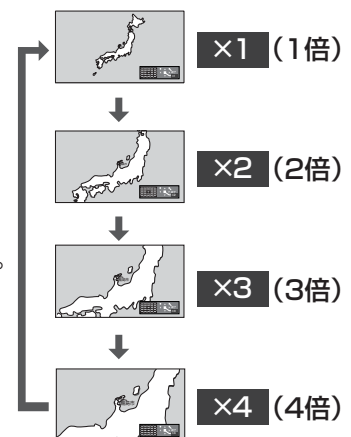


デジタルズーム操作ガイド

3 画面領域の拡大率を切り換える

[ENTER] を押すごとに、切り換わります。

- 画面の拡大率が「×1（1倍）」の場合に、約60秒間操作をしないと、終了します。
 - 画面の拡大率が「×2（2倍）」、「×3（3倍）」、「×4（4倍）」の場合に、約3秒間操作をしないとデジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。
- ▲▼◀▶ のいずれかを押すと、再度表示します。



4 デジタルズームモードを終了する

[R] を押すと、終了します。

画面はデジタルズームモードに入る前の状態になり、デジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。

- 以下のボタンを押すと、終了します。その後、押されたボタンの動作を行います。

リモコン： [INPUT]、[ASPECT]、[POS./SIZE]、[PICTURE]、[SOUND]、[SET UP]、[RECALL]

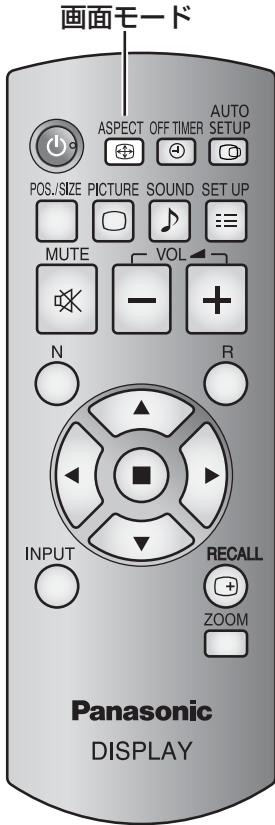
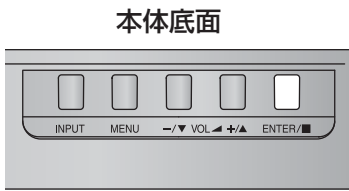
本体底面： [INPUT]、[MENU]、[ENTER/■]

- 電源を「切」にした場合には、強制終了します。
 - ・ 本体の電源スイッチを「切」にしたとき
 - ・ オフタイマーで電源が「切」になったとき
 - ・ 無信号自動オフやDPMS機能などで電源が「切」になったときなど

お知らせ

- 下記の場合は、デジタルズームモードにはなりません。
 - ・ 「マルチ画面設定」を拡大分割画面「オン」に設定しているとき
 - ・ スクリーンセーバー（色反転を除く）起動中のとき
- 拡大した映像は元の映像より粗い表示になります。

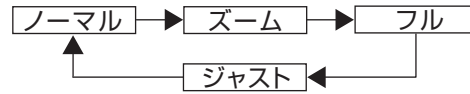
映像に合わせた拡大画面にする (ASPECT)



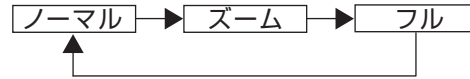
ASPECT
 ④ または ENTER/■ を押すごとに切り換わります。

画面モードの詳細な説明については、46ページ「画面モード一覧」をご覧ください。

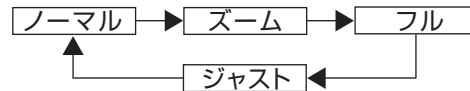
●ビデオ信号のとき



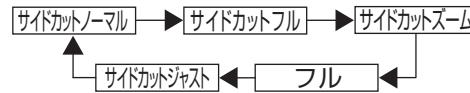
●パソコン信号のとき



●SD信号 (525 (480) / 60i・60p, 625 (575) / 50i・50p) のとき



●HD信号 (1125 (1080) / 60i・50i・60p・50p・24p・25p・30p・24sF, 750 (720) / 60p・50p) のとき



お知らせ 画面モードは入力端子ごとに記憶します。

映像の横縦比 (アスペクト)

放送や映像ソフトにより画面の横と縦の比が異なります。

放送・映像ソフト	横縦比
●VHF、UHF放送 (一部のデジタル放送)	
●ハイビジョン放送 ●ワイドクリアビジョン放送 ●ビスタビジョンサイズ I ソフト (一部のデジタル放送)	
●ビスタビジョンサイズ II ソフト	
●シネマビジョンサイズソフト	

映像に合わせた拡大画面にする (ASPECT)

■全画面モード (All Aspect)

オプションメニューの「All Aspect」を「On」に設定すると (P. 45ページ)、より幅広い拡大画面の切り換えができます。全画面モードにすると、拡大画面は次のように切り換わります。画面モードの詳細な説明については、46ページ「画面モード一覧」をご覧ください。

- ビデオ信号入力時のとき



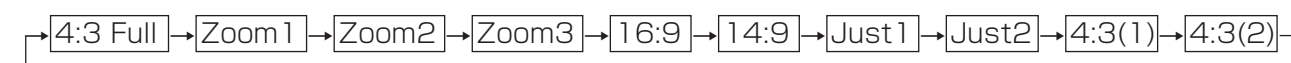
- パソコン信号のとき



- SD信号 (525 (480) / 60i・60p、625 (575) / 50i・50p) のとき



- HD信号 (1125 (1080) / 60i・50i・60p・50p・24p・25p・30p・24sF、750 (720) / 60p・50p)のとき



お知らせ

- このディスプレイは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モード切り換え機能を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上の権利を侵害する恐れがあります。他人の著作物は、許諾なく営利目的で視聴させたり、改変したりすることができませんのでご注意ください。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ディスプレイの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

オンスクリーンメニューについて

リモコン

本体

1 メニュー画面を表示する



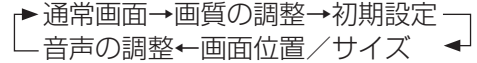
押して選ぶ

(例：画質の調整メニュー)

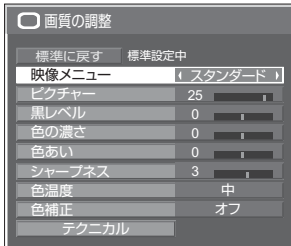
数回押す

MENU

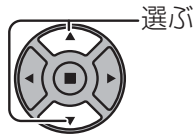
押すたびにメニュー画面が切り換わります。



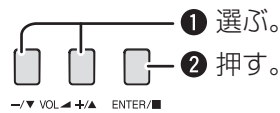
2 設定項目を選択する



(例：画質の調整メニュー)



選ぶ



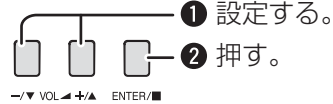
① 選ぶ。

② 押す。

3 設定する



設定する



① 設定する。

② 押す。

4 設定を終了する



押す

を押すと1つ前の画面に戻ります。

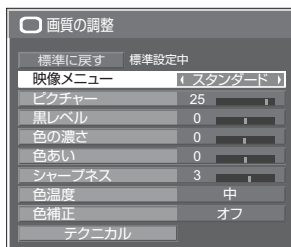
数回押す

MENU

メニュー画面一覧

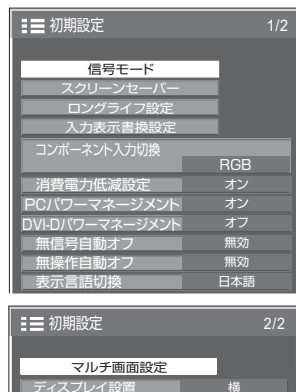
- 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力、メニューの設定により調整できる項目は変わります。

画質の調整



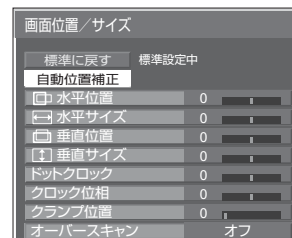
📖 26・27ページ

初期設定



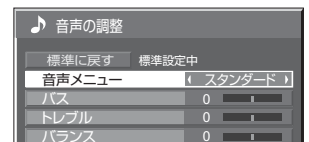
📖 28～40ページ

画面位置/サイズ




📖 23・24ページ


音声の調整





📖 25ページ

画面位置 / サイズの調整 (POS./SIZE)

1 POS./SIZE
 押して「画面位置/サイズ」メニュー画面を表示する。

2  押して設定項目を選択する。

3  押して設定をする。



4 POS./SIZE
 押して設定を終了する。
 を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「画面位置/サイズ」メニュー画面



お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す  

メニュー表示中に  を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに  を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

自動位置補正

パソコン信号入力時などに「水平/垂直位置」、「水平/垂直サイズ」、「ドットクロック」、「クロック位相」を自動補正します。



本設定は以下の条件で動作します。

- ・本設定は、マルチ画面またはデジタルズーム時には動作しません。
- ・アナログ信号（コンポーネント/PC）入力時：
パソコンフォーマットの信号で、初期設定 (SET UP) の「コンポーネント入力切換」(☞31ページ) が「RGB」のときに本設定が有効になります。
- ・デジタル信号（HDMI/DVI）入力時：
パソコンフォーマットの信号のときに本設定が有効になります。
パソコンフォーマットの信号でない場合、「オーバースキャン」(☞24ページ) が「オフ」のときに本設定が有効になります。「水平/垂直サイズ」は自動補正しません。

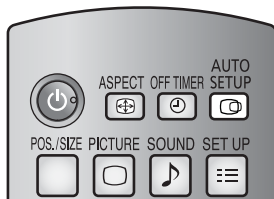
また、次の場合には本設定は無効になり、動作しません。

- ・ビデオ信号のとき
- ・画面モードが「ジャスト」や「サイドカットジャスト」のとき
- ・Optionsメニューの「Display size」(☞44ページ) を「On」に設定しているとき

対応する信号の映像を表示中に

「自動位置補正」を選び、 () を押す。

リモコンで操作する



を押すと自動位置補正が動作します。


自動位置補正が無効の場合は「無効操作」と表示します。


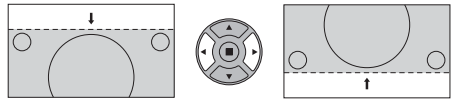
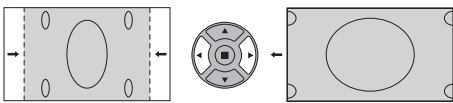
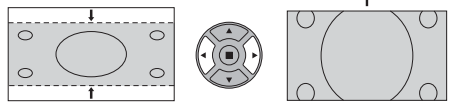
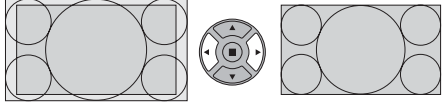
■Autoモード

Optionsメニューの「Auto Setup」を「Auto」に設定すると、次の場合に自動位置補正が動作します。(☞45ページ)

- ・ディスプレイの電源を「入」にしたとき
- ・入力信号が切り換わったとき


画面位置 / サイズの調整 (POS./SIZE)


- お知らせ**
- アナログ信号でドットクロック108 MHz以上の信号のときは「ドットクロック」と「クロック位相」の自動補正はされません。
 - デジタル信号のときは「ドットクロック」と「クロック位相」の自動補正はされません。
 - 画像の端が判らないような画像や暗い画像を入力して自動位置補正をすると調整できないことがあります。このような場合は明るく境界線などが明確な画像に切り換えてから再度、自動位置補正をしてください。
 - 信号によっては自動位置補正後にもズレが生じる場合がありますので、必要に応じて位置/サイズなどの微調整をおこなってください。
 - 垂直周波数60Hz XGA信号 (1024×768@60Hz, 1280×768@60Hz, 1366×768@60Hz) で自動位置補正が最適にならない場合、あらかじめ「XGAモード」(☞29ページ) で個別信号を選択設定しておく、適切に自動位置補正できる場合があります。
 - 有効映像期間外に付加情報などの信号が重畳されている場合や同期信号と映像信号の時間間隔が短い場合、あるいは、3値同期信号が付加された映像信号などには自動位置補正はうまく動作しません。
- お願い**
- 自動位置補正で適切な調整にならない場合は、一度「標準に戻す」を選び、 を押した後、手動で位置/サイズなどの調整をおこなってください。


水平位置	画面を左右に移動します。 	垂直位置	画面を上下に移動します。 
水平サイズ	画面を左右に拡大/縮小します。 	垂直サイズ	画面を上下に拡大/縮小します。 
ドットクロック (コンポーネント/PC入力時)	縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様 (ノイズ) が発生したときは、ノイズが少なくなるように調整してください。		
クロック位相 (コンポーネント/PC入力時)	パソコン信号などを入力した場合に画面の輪郭に、にじみやぼけが発生することがあります。もっとも見やすくなるよう調整してください。		
クランプ位置 (コンポーネント/PC入力時)	映像の黒部分がつぶれている場合や、緑色になっている場合にクランプ位置を調整します。 クランプ位置調整の最適値 黒部分がつぶれている場合 →黒部分のつぶれがもっとも改善する値が最適値です。 黒部分が緑色になっている場合 →緑色部分が黒くなりつぶれていない値が最適値です。		
オーバースキャン	画像のオーバースキャンをオン/オフします。 設定が可能な信号は以下の通りです。 525i、525p、625i、625p、750/60p、750/50p、1125/60i、1125/50i、1125/24sF、1125/25p、1125/24p、1125/60p、1125/50p、1125/30p (コンポーネント (色差) ビデオ、RGB、DVI、HDMI)  「オン」 「オフ」		
	<p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オフ」に設定した場合は、水平サイズと垂直サイズは調整できません。 Optionsメニューの「Display size」が「On」のとき、本設定は無効になります。(☞44ページ) 		



お知らせ 調整のときに画像表示エリア外にノイズが出る場合がありますが、異常ではありません。

音声の調整 (SOUND)

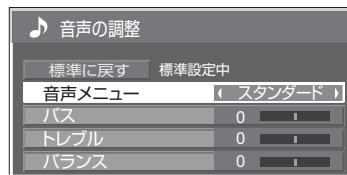
1  押して「音声の調整」メニュー画面を表示する。

2  押して設定項目を選択する。

3  押して設定する。



4  押して設定を終了する。
R  を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「音声の調整」メニュー画面





標準に戻す

 標準に戻す  標準設定中

メニュー表示中に  を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに  を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

■ 音声メニュー

最適な音質を選びます。


 音声メニュー  標準 **スタンダード** : 送られてくるそのままの音で聞きます。
ダイナミック : メリハリ感を強調した音で聞きます。


■ バス／トレブル／バランス

 バス 低音を調節します。
 トレブル 高音を調節します。
 バランス 左右の音量を調節します。



● バス、トレブルは「音声メニュー」の「スタンダード」、「ダイナミック」ごとに記憶します。

画質の調整 (PICTURE)

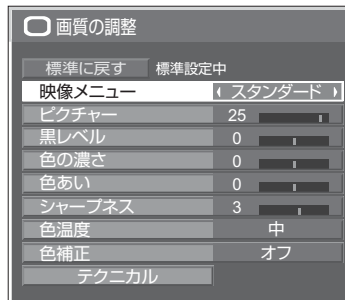
1  押して「画質の調整」メニュー画面を表示する。

2  押して設定項目を選択する。


3  押して設定する。



4  押して設定を終了する。
 を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「画質の調整」メニュー画面



お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す  標準設定中

N
 メニュー表示中に  を押す、または「標準に戻す」を選んでいるときに  を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

■映像メニュー

映像ソースや本機を使用する場所の環境に適した見やすい映像に切り換えます。



……スタンダード：標準的な明るさで使用する場合に適した画像になります。

ダイナミック：明るい場所で使用する場合に適した画像になります。

シネマ：映画を見る場合に適した画像になります。
 (映画館のような、暗い画面で階調性を重視した画像)

■ピクチャー

映像の明暗度を調整します。



暗く  明るく

お知らせ

- 「映像メニュー」は入力端子ごとに記憶します。
- 「ピクチャー」は明るい映像のときにより明るく、また暗い映像のときにより暗く調整してもわずかしか変化しません。

■黒レベル

画面の暗い部分（黒色）を調整します。



暗く  明るく

■色の濃さ




淡く  濃く

■色あい

肌色部分の色あいを調整します。



赤紫色がかった色に  緑色がかった色に

■シャープネス

映像輪郭の鮮明度を調整します。



ソフト  シャープ

■ 色温度

画面の色調を切り換えます。



……低：赤みがかった色になります。
 中：中間の色温度になります。
 高：青みがかった色になります。

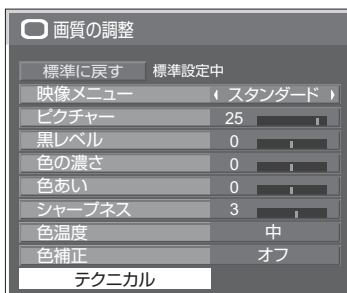
■ 色補正



……オフ
 オン：鮮やかな色に補正します。

テクニカル調整

お好みにより、さらにきめ細かな調整を行うことができます。



を押す

●「テクニカル」サブメニュー画面




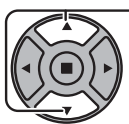



お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す

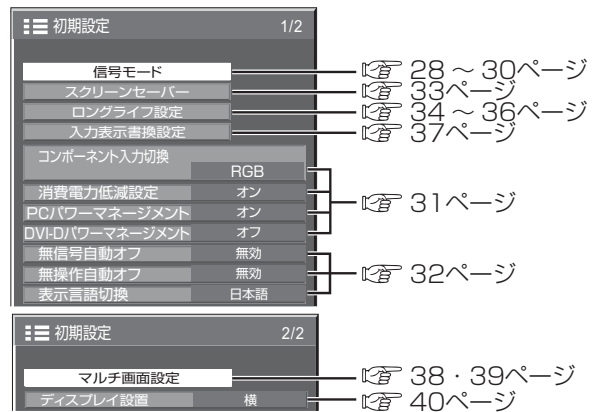
メニュー表示中に^Nを押す、または「標準に戻す」を選んでいいるときに^Nを押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

調整項目	調整範囲	調整内容
黒伸長	0 (補正なし) ~ 8 (補正強)	中間より暗い部分の階調の変化を調整します。
入力レベル	-32 (レベル低) ~ +32 (レベル高)	特に白い部分や非常に明るい部分の映像を入力信号レベルで調整します。
ガンマ	Sカーブ 2.0 2.2 2.6	明るさ感を調整します。
Rドライブ	-30 (色温度高) ~ +30 (色温度低)	赤色の明るい部分の強弱を調整します。
Gドライブ	-30 ~ +30	緑色の明るい部分の強弱を調整します。
Bドライブ	-30 (色温度低) ~ +30 (色温度高)	青色の明るい部分の強弱を調整します。
Rカットオフ	-30 (色温度高) ~ +30 (色温度低)	赤色の暗い部分の強弱を調整します。
Gカットオフ	-30 ~ +30	緑色の暗い部分の強弱を調整します。
Bカットオフ	-30 (色温度低) ~ +30 (色温度高)	青色の暗い部分の強弱を調整します。

初期設定 (SET UP)

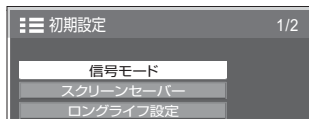
- 1  押して「初期設定」メニュー画面を表示する。
- 2  押して設定項目を選択する。
- 3  押して設定する。
- 4  押して設定を終了する。
 を押すと1つ前の画面に戻ります。

● 初期設定メニュー画面



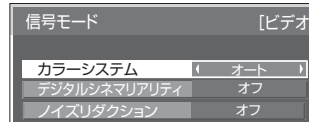
信号モード

● 「信号モード」サブメニュー画面

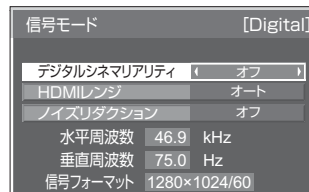


 を押す

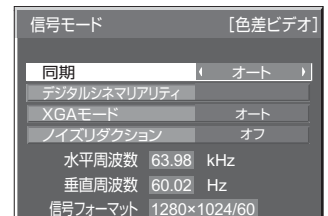
ビデオ入力時



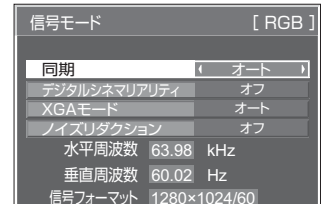
デジタル信号入力時 (HDMI入力の場合)



コンポーネント(色差)ビデオ信号入力時

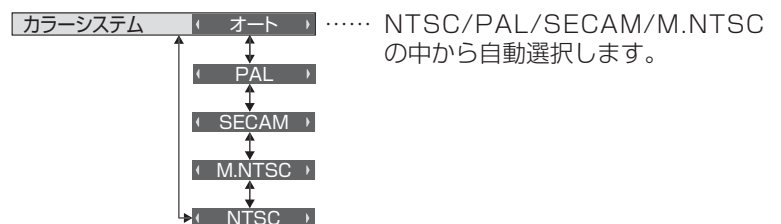


RGB / パソコン信号入力時



■ カラーシステム

ビデオ信号入力時、信号方式が合わず正常な映像にならない場合に方式選択します。



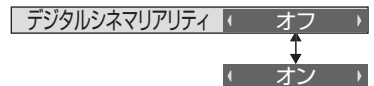
- 通常は「オート」に設定します。入力された信号の方式を自動的に判別します。
- 入力信号が劣化してノイズが多い、または信号レベルが低いときに「オート」に設定すると正常に表示されない場合があります。そのときは入力信号の方式に合わせて設定してください。

信号方式	水平走査周波数 (kHz)	垂直走査周波数 (Hz)	色副搬送波 (MHz)
NTSC	15.73	59.94	3.58
PAL	15.63	50.00	4.43
PAL60※	15.73	59.94	4.43
SECAM	15.63	50.00	4.25 または 4.41
M.NTSC	15.73	59.94	4.43

※PAL60の映像をご覧になるときは「オート」または「PAL」を選択してください。

■ デジタルシネマリアリティ

映画フィルムで撮影された映像を忠実に再生します。
※ 通常は「オフ」に設定してください。

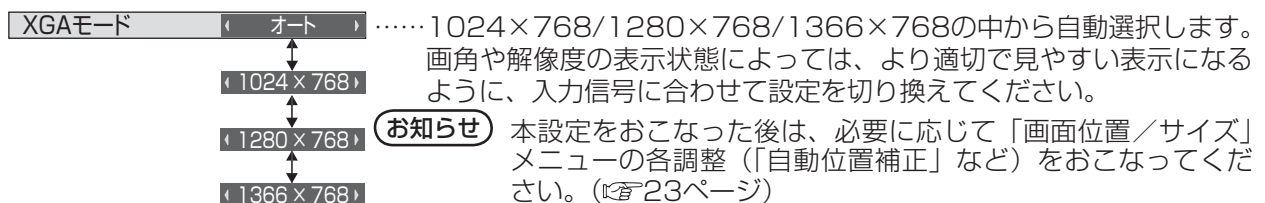


- お知らせ**
- デジタルシネマリアリティを「オン」にすると、映画など、毎秒24コマで撮影された動きのある映像がより自然な再生映像でご覧になれます。
 - 「オン」で不自然な映像になる場合は「オフ」でご覧ください。
 - ビデオ入力時、NTSCおよびPAL信号に効果があります。
 - コンポーネント（色差）ビデオ入力時、525i（480i）、1125（1080）/60i、625i（575i）信号に効果があります。

■ XGAモード

本メニューは、アナログ信号（コンポーネント/PC）入力時に表示されます。

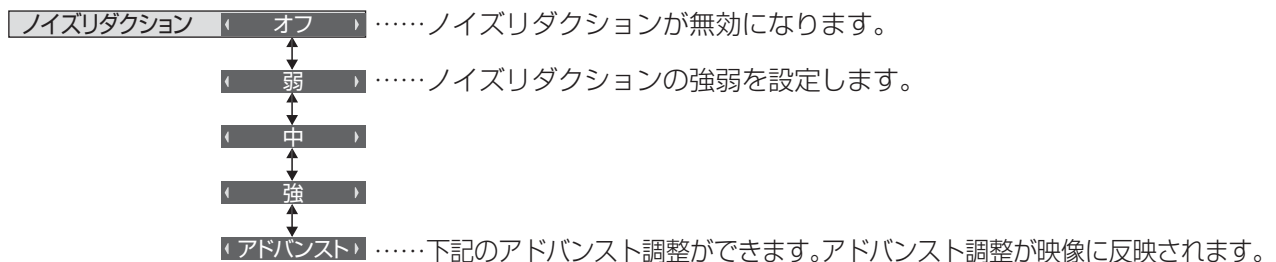
本機は、画角/サンプリングが異なる3種類の垂直周波数60Hz XGA信号（1024×768@60Hz、1280×768@60Hz、1366×768@60Hz）に対応しています。



■ ノイズリダクション

以下の3種類のNR（ノイズリダクション）機能をまとめて設定します。

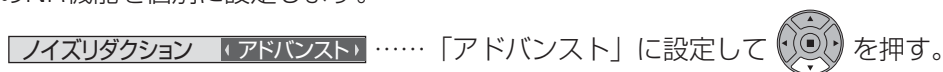
NR、モスキートNR、ブロックNR



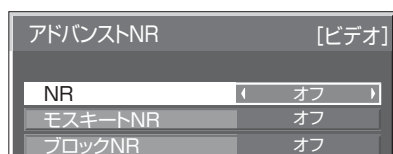
お知らせ パソコン信号入力の際は「ノイズリダクション」がグレー表示になり設定できません。

アドバンスト調整

3つのNR機能を個別に設定します。



「アドバンストNR」サブメニュー画面



……オフ、弱、中、強の中から選びます。

NR : 映像のざらつき感を少なくします。

モスキートNR: MPEG映像の文字部分の周辺に現れるモスキートノイズを軽減します。

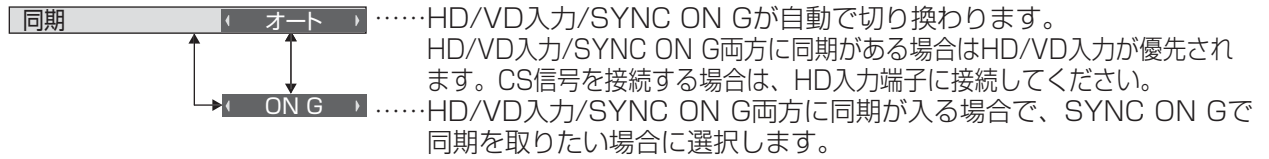
ブロックNR: MPEG映像の動画部分に現れるブロックノイズを軽減します。

初期設定 (SET UP)

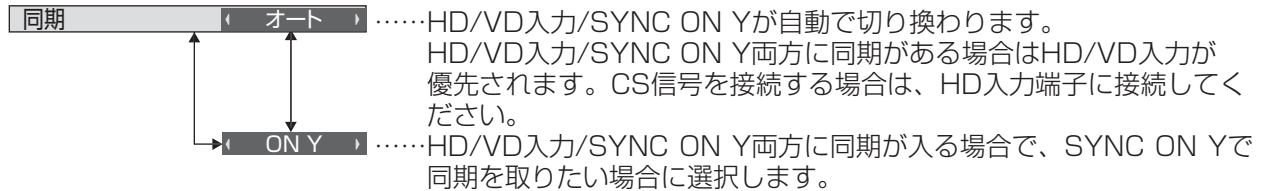
■同期

本機能はPC IN入力時に動作します。

●RGB / パソコン信号入力時



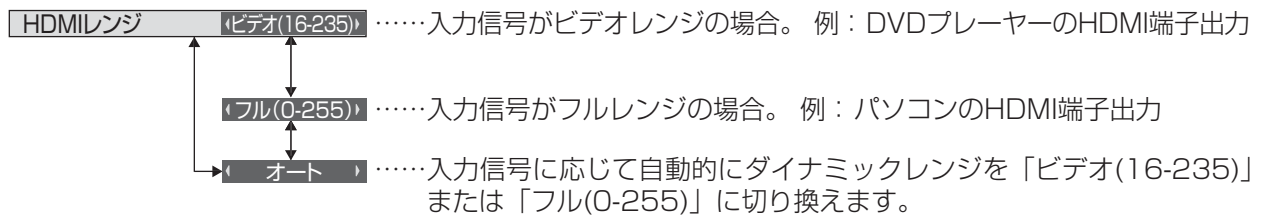
●コンポーネント（色差）ビデオ信号入力時



お知らせ COMPONENT/RGB IN端子に入力の信号はSYNC ON GまたはSYNC ON Yに対応しています。

■HDMIレンジ

HDMI端子の入力信号に応じてダイナミックレンジを切り換えます。



お知らせ 本機能は、HDMI端子入力のみを設定できます。

■入力信号表示（コンポーネント、RGB/パソコン、デジタル信号入力時）

現在入力している信号の周波数と信号の種類を表示します。

水平周波数	63.98 kHz	……表示範囲：水平走査周波数（15 kHz～110 kHz） 垂直走査周波数（48 Hz～120 Hz）
垂直周波数	60.02 Hz	
信号フォーマット	1280×1024/60i	

DVI信号入力時には、ドットクロック周波数を表示します。

水平周波数	46.9 kHz
垂直周波数	75.0 Hz
ドットクロック周波数	108.0 MHz
信号フォーマット	1280×1024/60i

コンポーネント入力切換

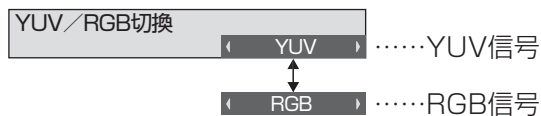
コンポーネント／RGB入力（COMPONENT/RGB IN）端子または、PC IN 端子に接続された信号に合わせて設定します。



お知らせ 入力端子（COMPONENT/RGB IN、PC IN）ごとに設定してください。

YUV / RGB切換

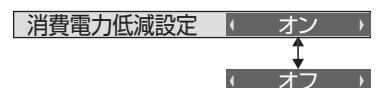
本メニューは、DVI信号入力時に表示されます。DVI入力信号の方式に合わせて設定します。



お知らせ DVI-D IN入力時に設定してください。

消費電力低減設定

「オン」にすると本ディスプレイパネルの発光レベル（APL）を抑えて消費電力を低減します。



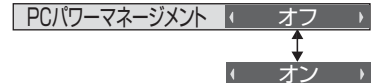
PCパワーマネジメント（DPMS機能）

「オン」にすると、次の条件で本機能が動作し、自動的に電源を入/切します。PC IN入力時に約30秒間、映像（HD/VD同期信号）が検知されないとき

→電源「切」（スタンバイ） 電源ランプ：橙色点灯

その後、映像（HD/VD同期信号）が検知されると

→電源「入」 電源ランプ：緑色点灯



お知らせ

- PC IN入力時のみ動作します。
- 「信号モード」の「同期」が「オート」、「コンポーネント入力切換」が「RGB」のときのみ動作します。
(30・31ページ)

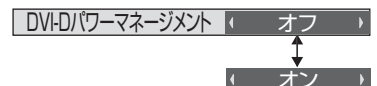
DVI-Dパワーマネジメント

「オン」にすると、次の条件で本機能が動作し、自動的に電源を入/切します。DVI入力時に約30秒間、映像（HD/VD同期信号）が検知されないとき

→電源「切」（スタンバイ） 電源ランプ：橙色点灯

その後、映像（HD/VD同期信号）が検知されると

→電源「入」 電源ランプ：緑色点灯

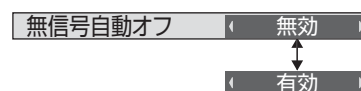


お知らせ DVI入力時のみ動作します。

初期設定 (SET UP)

無信号自動オフ

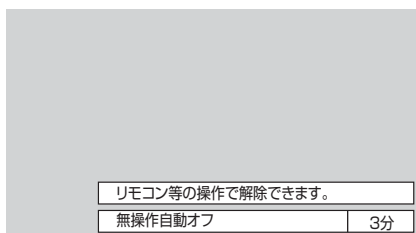
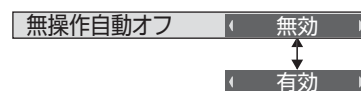
「有効」にすると、約10分間入力同期信号が無いと自動的に電源が切れます。



無操作自動オフ

「有効」にすると、本機を約4時間以上操作しないとき、自動的に電源が切れます (スタンバイ)。

電源が切れる3分前から、切れるまでの残り時間を表示します。

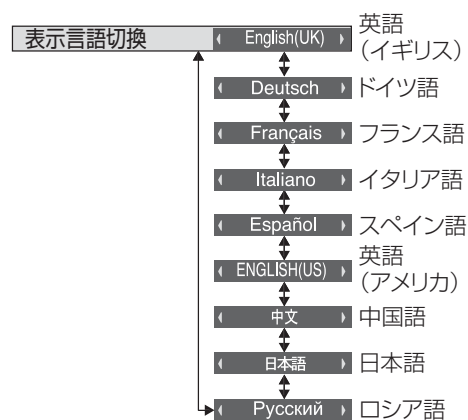


本機能が働いて電源が切れた場合、次回電源を入れたときに「無操作自動オフが働きました。」と表示します。

お知らせ スクリーンセーバー動作中に、本機能は動作しません。

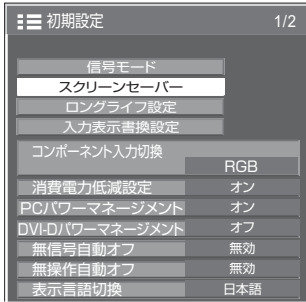
表示言語切換

選択された言語で各種メニューや設定、調整画面、操作ボタン名などを表示します。

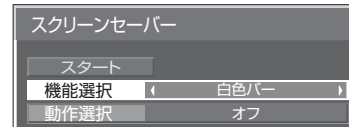


スクリーンセーバー

静止画や4：3表示画像を長時間映す場合に残像（焼き付き現象）の発生を軽減します。



●「スクリーンセーバー」サブメニュー画面



スクリーンセーバーの設定

■スクリーンセーバーの動作を設定する

「機能選択」で動作したい機能を選択します。



……色反転：白黒反転した映像にして、画面の残像を軽減します。

白色バー：白色バーが一定間隔で画面の左から右側へスクロール表示します。映像はディスプレイに映りません。

オーバーレイ白色バー：映像を暗くして、その上に白色バーがスクロール表示します。

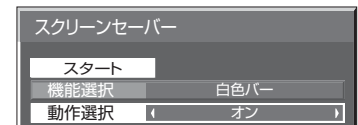
全白表示：ディスプレイ全面に全白パターンを表示します。

■今すぐスクリーンセーバーをスタートする

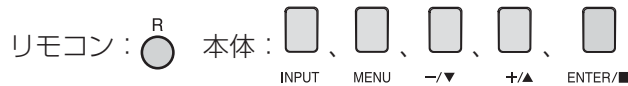
①「動作選択」で「オン」を選ぶ。

②「スタート」を選んで  を押す。

スクリーンセーバーが開始します。



お知らせ ●スクリーンセーバー動作中に以下のボタンを押すとスクリーンセーバーが解除されます。

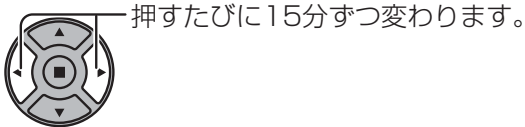


●ディスプレイの電源を「切」にすると、スクリーンセーバーは解除されます。

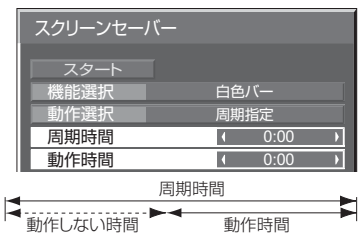
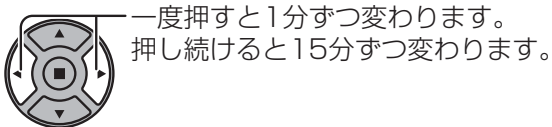
■一定の周期ごとにスクリーンセーバーをオン／オフする

①「動作選択」で「周期指定」を選ぶ。

②「周期時間」を設定する。



③「動作時間」を設定する。

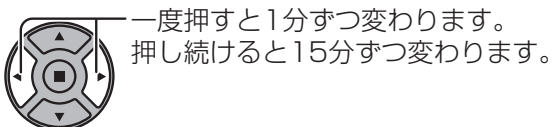


お知らせ 動作時間は周期時間より長い時間には設定できません。

■スクリーンセーバーの後に電源を切る

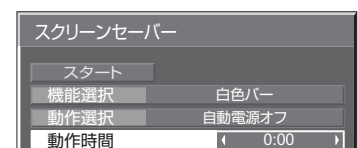
①「動作選択」で「自動電源オフ」を選択する。

②「動作時間」を設定する。



③「スタート」を選んで  を押す。

スクリーンセーバーが開始し、設定時間後に電源が「切」(スタンバイ)になります。

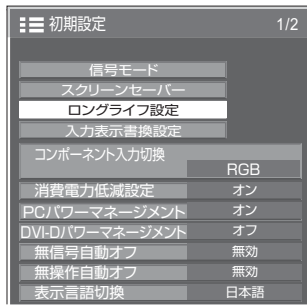


お知らせ 「動作時間」は0:00～23:59まで設定できます。「0:00」に設定したとき、「自動電源オフ」は動作しません。

初期設定 (SET UP)

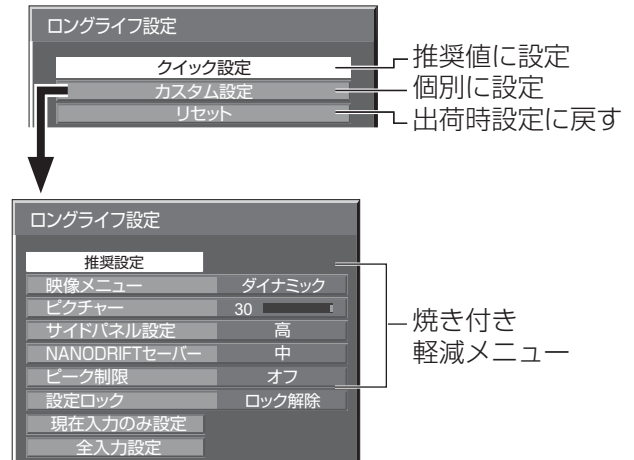
ロングライフ設定

画面の焼き付きを軽減するための各種設定を行います。



■ を押す

●「ロングライフ設定」サブメニュー画面




■ 焼き付き軽減メニュー

「ロングライフ設定」は、次の5つのメニュー（焼き付き軽減メニュー）を推奨値に設定したり、個別に設定できます。

映像メニュー

ピクチャー

「映像メニュー」と「ピクチャー」は「画質の調整」メニューと同じです（ 26ページ）。本メニューで設定した内容は「画質の調整」メニューに反映されます。

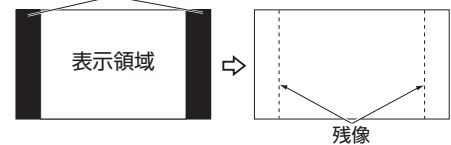
サイドパネル設定

画面モードを「ノーマル」（映像の横縦比4：3）で長時間ご覧になると、映像の表示部と両端の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像（焼き付き現象）が発生します。サイドパネルを表示することで残像発生を軽減できます。

- オフ：両端を暗くしておく。
- 低：暗めの灰色にする。
- 中：灰色にする。
- 高：明るめの灰色にする。

お知らせ 残像発生の軽減のため「高」にしてご覧になることをおすすめします。

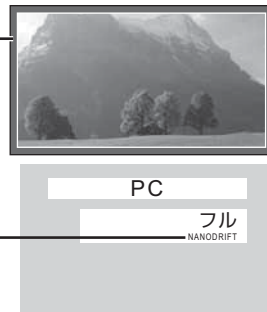
暗い部分(サイドパネル)



NANODRIFTセーバー

画面の表示位置をわずかに移動させて、ディスプレイパネルの焼き付きを軽減します。

弱～強：NANODRIFTセーバーが動作します。一定の時間間隔で画面の表示位置移動を行います。画面の移動範囲を設定できます。この動作により、画面の一部が欠けて見える場合があります。設定値を変更すると、位置移動によって画像が欠ける範囲をマスク表示します。



焼き付き軽減機能「NANODRIFT」動作中は「NANODRIFT」と表示します。

お知らせ

下記の場合には本機能は動作しません。

- ・「マルチ画面設定」を「オン」に設定しているとき
- ・デジタルズームモード時

ピーク制限

オン：ディスプレイパネルの焼き付き軽減のため、映像コントラスト（ピーク輝度）を抑えます。

お知らせ 長い時間、静止画を見ていると画面が少し暗くなることがあります。（ 49ページ）

■クイック設定

焼き付き軽減のメニューを次の推奨値に設定します。また、すべてのメニューにロックが掛かります。

映像メニュー：スタンダード

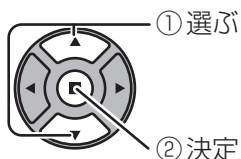
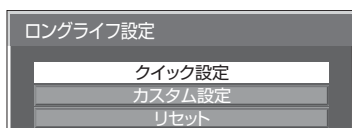
ピクチャー：機種毎に設定された推奨値

サイドパネル設定：高

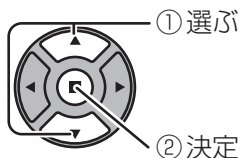
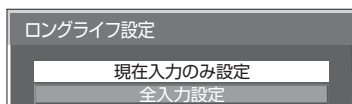
NANODRIFTセーバー：中

ピーク制限：オン

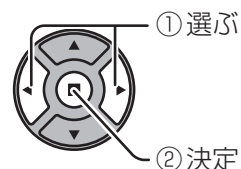
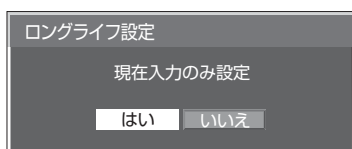
1 「クイック設定」を選ぶ。



2 設定を保存する入力を選ぶ。



3 「はい」を選ぶ。

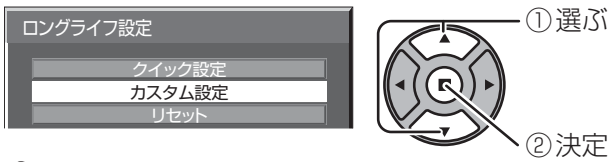


初期設定 (SET UP)

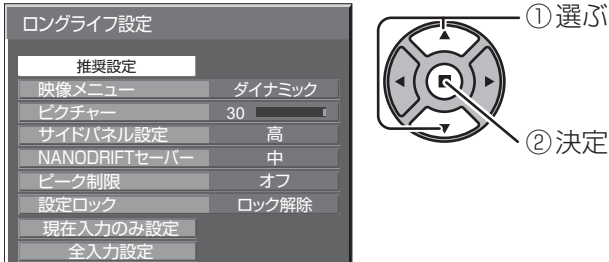
■ カスタム設定

焼き付き軽減のメニューを個別に設定します。

1 「カスタム設定」を選ぶ。

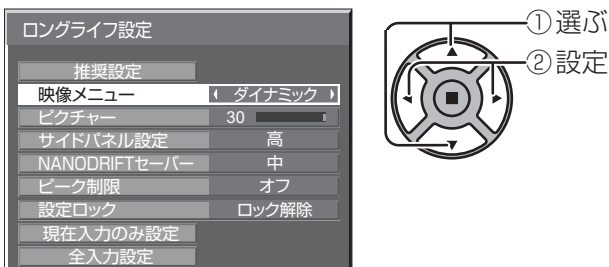


2 各メニューを推奨値に設定する場合「推奨設定」を選ぶ。



各メニューは「クイック設定」と同じ設定値になります。

3 各メニューを設定する。

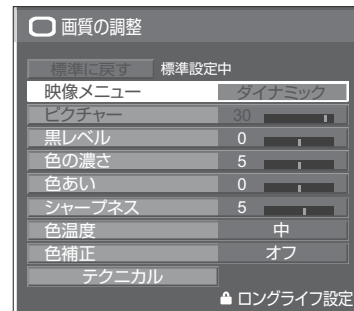


4 各メニューの設定をロックする場合「設定ロック」を「ロック中」にする。

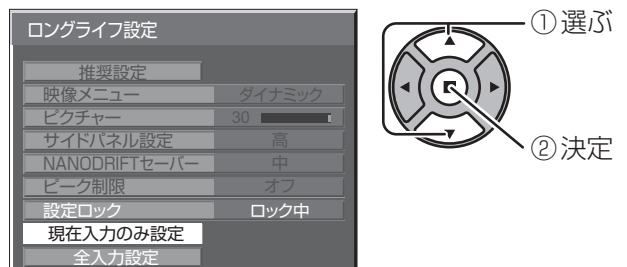


ロックが掛かると、各メニューはグレー表示になり、設定できなくなります。

「映像メニュー」と「ピクチャー」は、「画質の調整」メニューでも設定できなくなり、ロック設定を示すアイコンが表示されます。



5 設定を保存する入力を選ぶ。



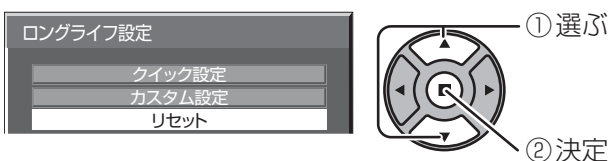
6 「はい」を選ぶ。



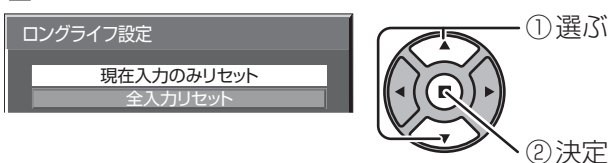
■ リセット

焼き付き軽減のメニューを工場出荷時の状態に戻します。また、各メニューのロックが解除されます。

1 「リセット」を選ぶ。



2 設定をリセットする入力を選ぶ。



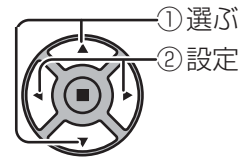
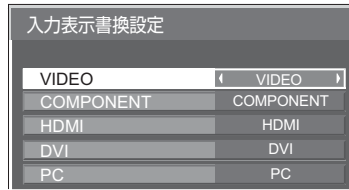
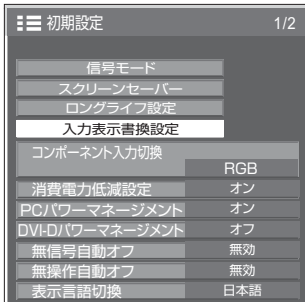
3 「はい」を選ぶ。



入力表示書換設定

入力端子に接続した機器に合わせて表示名を変更します。


入力端子を選び、信号名を設定する。




入力端子

表示名

[VIDEO]	VIDEO / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[COMPONENT]*	COMPONENT / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[HDMI]	HDMI / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[DVI]	DVI / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[PC]	PC / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)

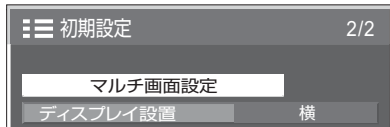
(スキップ) :  を押したときに入力を飛び越して表示します。

※ 「COMPONENT」は、「コンポーネント入力切換」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。
( 31 ページ)

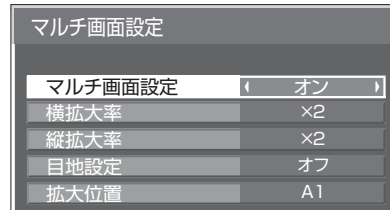
初期設定 (SET UP)

マルチ画面設定

横方向に1～5台と縦方向に1～5台を並べたプラズマディスプレイを1つのグループとして、拡大した映像を映します。



● 「マルチ画面設定」サブメニュー画面



- お知らせ**
- マルチ画面設定「オフ」時に画面位置／サイズ調整 (23ページ) で、同一画角に調整後、マルチ画面設定を「オン」にして再度、画面位置／サイズで画角を微調整してください。
 - 画面位置／サイズ調整機能は、マルチ画面の状態ですべて調整できます。

■ マルチ画面設定

マルチ画面設定 「オフ」 …… 拡大分割画面にしない。

↑
「オン」 …… 拡大分割画面にする。

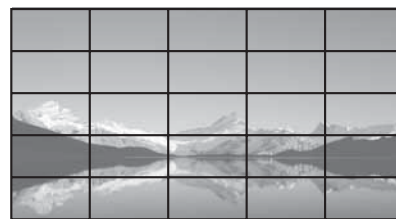
「オン」のときは、画面のアスペクトは「フル」になります。

■ 横拡大率

マルチ画面表示の横方向の拡大率を設定します。

横拡大率 「×1」 …… ×1～×5

例) 横拡大率「×5」と縦拡大率「×5」に設定のマルチ画面



■ 縦拡大率

マルチ画面表示の縦方向の拡大率を設定します。

縦拡大率 「×1」 …… ×1～×5

■ 目地設定

マルチ画面表示の目地の有無を設定します。

目地設定 「オフ」 …… 目地部分を含むすべての映像を表示します。
(パソコンなどで文字情報を表示する場合に適しています)

↑
「オン」 …… 目地部分の映像を表示しません。
(動画など動きのある映像を表示する場合に適しています)

表示例)

「オフ」のとき



「オン」のとき



目地

■ 拡大位置

マルチ画面の画面位置を割り当てます。

例) 横拡大率「×5」、縦拡大率「×5」の場合

A1	A2	A3	A4	A5
B1	B2	B3	B4	B5
C1	C2	C3	C4	C5
D1	D2	D3	D4	D5
E1	E2	E3	E4	E5

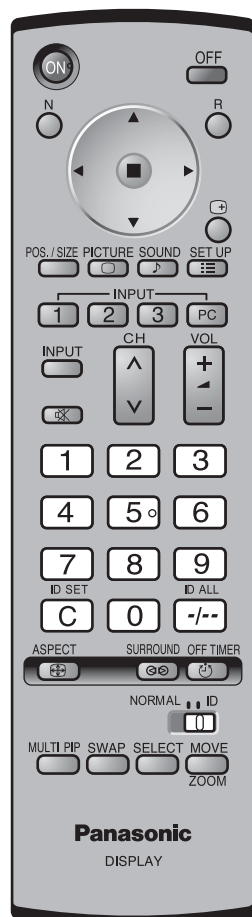
拡大位置 「A1」 …… A1～A5、B1～B5、C1～C5、D1～D5、E1～E5から選ぶ。

- 「横拡大率」「縦拡大率」の設定により、設定の表示内容は変わります。

IDリモコン機能を使う

マルチ画面システムなど複数台のディスプレイ本体を近接した場所で使用する場合、リモコンでディスプレイ本体を個別に操作することができます。その場合は事前にID selectで設定したディスプレイ本体のID番号とリモコンのID番号を合わせする必要があります。以下の手順でリモコンのID番号を設定してください。

お知らせ 本機能をご使用になるには、別売のIDリモコン（品番：EUR7636070R）が必要です。



■リモコンのID番号の設定

1 **NORMAL ID** をID側(**NORMAL ID**)にする。

2 **ID SET** **C** を押す。

3 **1** ~ **9**、**0** から選んで押す。(2桁目の番号を設定)

4 **1** ~ **9**、**0** から選んで押す。(1桁目の番号を設定)

- 手順2 ~ 4は時間を空けずに操作してください。
- 設定できるID番号は0 ~ 99までです。

例) IDを「1」に設定の場合は手順2の後、続けて **0**、**1** を押す。

IDを「12」に設定の場合は手順2の後、続けて **1**、**2** を押す。

- 3桁の番号を押したときは、最初の2桁が有効になります。

■IDリモコンのボタン操作



以外のボタンは通常のリモコンと同じ操作になります。

■リモコンのID番号の設定解除 (ID「0」)

ID selectで設定したID番号と一致しなくても操作できます。

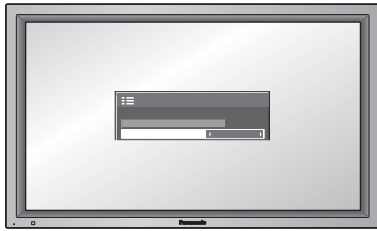
ID ALL **ID SET** **-/--** を押す。(**C**、**0**、**0** を押した時と同じです)

- お知らせ**
- IDリモコンで操作する場合はRemote IDを「On」にします。(P.44ページ) オプションメニュー表示中はIDが一致しなくても操作できます。
 - ID selectが0以外の設定で、リモコンのID番号がID selectの設定と一致しない場合は、リモコンで操作できません。(P.44ページ)

初期設定 (SET UP)

ディスプレイ設置

縦置き設置時のファンの制御やパネルの駆動制御、およびオンスクリーンメニューの表示方法を設定します。



横

横置き用のファン制御およびパネル駆動制御になります。



縦

縦置き用のファン制御およびパネル駆動制御になります。







オンスクリーンメニューが反時計方向に90度回転表示し、縦置き設置時に表示が見やすくなります。

お願い 縦置き設置時は、電源スイッチを上側にして設置してください。

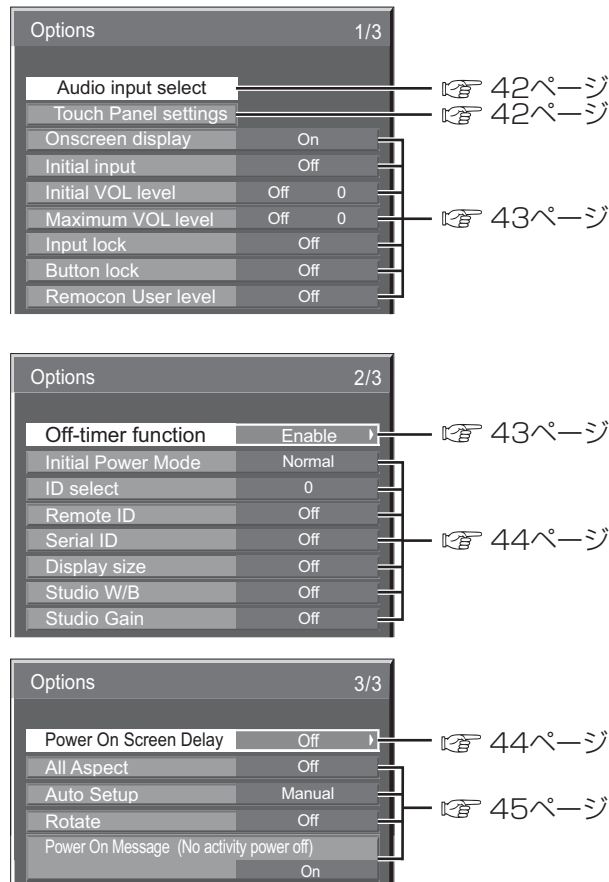
- お知らせ**
- 本設定を切り替えた場合、次回電源を入れたときにファン制御およびパネル駆動制御は切り替わります。
 - TH-42PH30はファンを搭載しておりません。


オプション (Options) メニュー

本機は設置場所や用途に合わせて使用される場合に便利な特殊機能を備えています。

- 1  ① 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。
- 2  ① 押して「表示言語切替」を選択する。
② 3秒以上押す
- 3  ① 押して「Options」を選択する。
② 押して「Options」メニューを表示する。

- 4 ① 押して設定項目を選択する。
② 押して設定する。
「Audio input select」または「Touch Panel settings」を選び、 を押すと設定画面になります。
([42ページ](#))
- 5  ① 押して設定を終了する。

● Optionsメニュー画面

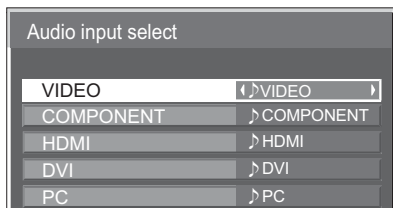


- お知らせ**
- 「オプション (Options)」メニューの操作はすべてリモコンで行います。本体の操作ボタンではできません。
 -  を押すと1つ前の画面に戻ります。
 - ボタン操作をしないと約60秒後に元の画面へ戻ります。
 - オプションメニューの言語は英語表示のみです。

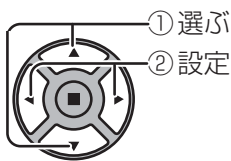
オプション (Options) メニュー

Audio input select (音声入力選択)

映像入力を選んだときの音声を設定します。



入力端子を選び、音声入力を設定する。



入力端子

[VIDEO]

[COMPONENT]*

[HDMI]

[DVI]

[PC]

音声入力

VIDEO / COMPONENT / DVI / PC / NO AUDIO

VIDEO / COMPONENT / DVI / PC / NO AUDIO

VIDEO / COMPONENT / HDMI / DVI / PC / NO AUDIO

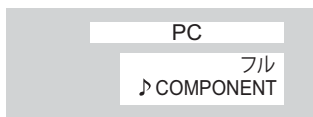
VIDEO / COMPONENT / DVI / PC / NO AUDIO

VIDEO / COMPONENT / DVI / PC / NO AUDIO

NO AUDIO : 音声入力なし (ミュート)

※「COMPONENT」は、「コンポーネント入力切換」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。
([p.31](#)ページ)

映像入力と音声入力が異なる場合は、下のように音声入力が表示されます。

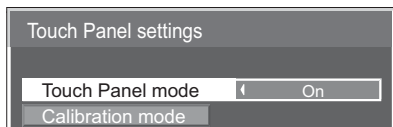


お知らせ

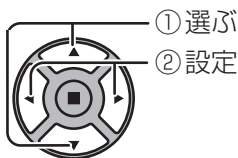
HDMI音声は、HDMI入力のときのみ選べます。

Touch Panel settings (タッチパネル使用時の設定)

光学式タッチパネル (別売) 使用時に、NANODRIFTセーバー ([p.35](#)ページ) の動作を制限するモードを設定します。



「Touch Panel mode」を「On」に設定する。



Touch Panel mode : On時のNANODRIFTセーバー

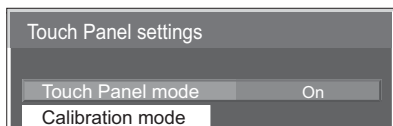
NANODRIFT設定値は「オン」になり、グレー表示します。

NANODRIFTの移動量を3×3ドットに制限し、タッチパネルのポインタずれを防止します。

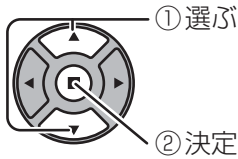
■ Calibration mode (キャリブレーションモード)


タッチパネルのキャリブレーションをするときに設定します。

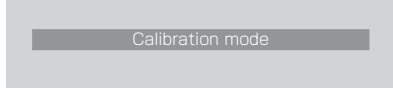
「Touch Panel mode」が「On」のときに設定できます。



「Calibration mode」を選び  を押す。



メニュー表示がないとき (通常画面)
 を3秒以上押す。




画面の表示位置が中央になり、NANODRIFTの動作が180秒間停止します。
180秒後またはリモコンでメニュー表示をすると、キャリブレーションモードは解除されます。

お知らせ

キャリブレーションの設定方法については、タッチパネルの取扱説明書をご覧ください。

Onscreen display (オンスクリーン表示)

電源オン表示、入力切替表示、無信号表示、メニュー画面表示後の消音表示、 を押した後の消音とオフタイマー残り時間表示、オフタイマー 3分前の残時間表示を行わなくすることができます。

設定値 On : 表示にします。
Off : 非表示にします。

Initial input (スタート入力設定)

電源「入」時の入力を設定します。

設定値 Off、PC、VIDEO、COMPONENT*、HDMI、DVI
※「COMPONENT」は、「コンポーネント入力切替」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。(☞ 31ページ)

お知らせ

「Input lock」が「Off」以外の場合は、グレー表示になり設定できません。(☞ 43ページ)

Initial VOL level (スタート音量設定)

電源「入」時の音量を設定します。

設定値 Off : 通常の音量になります。
On : 設定した音量になります。

(メニューの「Initial VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します)

■ 音量の設定

 を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」が「On」のときは「Maximum VOL level」で設定した音量以上には設定できません。(☞ 下記参照)

Maximum VOL level (最大音量設定)

音量を設定以上に大きくならないようにします。

設定値 Off : 通常の音量になります。
On : 設定した音量になります。

(メニューの「Maximum VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します)

■ 音量の設定

 を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」を「Off」から「On」にしたとき、「Maximum VOL level」で設定した音量が「Initial VOL level」の設定した音量以下では強制的に「Initial VOL level」で設定した音量は「Maximum VOL level」で設定した音量になります。

Input lock (入力切替固定)

入力を固定して「入力切替」操作をできなくします。

設定値 Off、PC、VIDEO、COMPONENT*、HDMI、DVI
※「COMPONENT」は、「コンポーネント入力切替」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。(☞ 31ページ)

お知らせ





「Off」以外に設定すると、すぐに入力切替操作ができなくなります。

Button lock (ボタン操作制限)





本体底面のボタン操作を制限します。


設定値 Off : ボタン操作を制限しません。
MENU & ENTER :  と  操作はできません。
On : すべてのボタン操作はできません。

Button lockは、次の手順で本体のボタンを操作して設定できます。

Off :  を4回押す →  を4回押す →  を4回押す →  を押す

MENU & ENTER :

 を4回押す →  を4回押す →  を4回押す →  を押す

On :  を4回押す →  を4回押す →  を4回押す →  を押す

Remocon User level (リモコン操作制限)

リモコンのボタン操作を制限します。

設定値 Off : ボタン操作を制限しません。
User1 : 、、、、 以外のボタン操作はできません。
User2 :  以外のボタン操作はできません。
User3 : すべてのボタン操作はできません。

Off-timer function (オフタイマー機能)

オフタイマー機能を有効/無効の設定をします。

設定値 Enable : オフタイマー機能を有効にします。
Disable : オフタイマー機能を無効にします。

お知らせ

オフタイマー設定時は「Disable」にするとオフタイマーが解除されます。

オプション (Options) メニュー

Initial Power Mode (電源復帰モード)

電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときの本体の電源状態を設定します。

- 設定値** **Normal** : 電源が切れる前の状態で復帰します。
Standby : 電源「スタンバイ」の状態復帰します (電源ランプ：赤色/橙色点灯)。
On : 電源「入」の状態復帰します (電源ランプ：緑色点灯)。

お知らせ

本機を複数台設置されている場合は、電源が復帰したときの負担を軽減するために「Standby」に設定されることをおすすめします。

ID select (ID番号選択)

「Remote ID」「Serial ID」でディスプレイ本体 (パネル) の制御を行うときのID番号 (パネル番号) を設定します。

- 設定値** **ID select** : 設定値 : 0 ~ 100。 (標準値 : 0)

お知らせ

IDリモコン機能を使い「0」に設定の場合は、リモコンのID番号と一致しなくても操作できます。

Remote ID (リモコンID)

本メニューの設定は、IDリモコン使用時のみ有効です。IDリモコン機能を有効/無効の設定をします。

- 設定値** **Off** : IDリモコン機能を無効にします。 (通常のリモコンとして操作ができます)
On : IDリモコン機能を有効にします。
「On」に切り換えと同時に有効になります。

お知らせ

IDリモコン機能を使うときは、リモコンのID番号とディスプレイ本体のID番号の設定が必要です。リモコンのID番号の設定は (p. 39ページ)、ディスプレイ本体のID番号は上記 (ID select) をご覧ください。

Serial ID (シリアルID)

SERIAL (シリアル) 端子に接続したパソコンからの外部制御をディスプレイのID番号 (パネルID) により制御する設定をします。

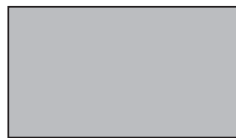
- 設定値** **Off** : IDによる外部制御を無効にします。
On : IDによる外部制御を有効にします。

Display size (画面表示領域設定)

画面の映像表示領域の設定をします。

- 設定値** **Off** : 通常の映像表示領域にします。
On : 映像表示領域を通常の約95%にして映像端が確認できます。

「Off」のとき全域表示



「On」のとき画角の95%領域表示



- 設定が有効になる信号は以下の通りです。
NTSC、PAL、SECAM、M.NTSC、PAL60、PAL-M、PAL-N (ビデオ) 525i、525p、625i、625p、750/60p、750/50p、1125/60i、1125/50i、1125/24sF、1125/25p、1125/24p、1125/60p、1125/50p、1125/30p (コンポーネント (色差) ビデオ、RGB、DVI、HDMI)
- デジタルズーム、マルチ画面では、この設定は有効になりません。
- 「On」に設定して画面表示中は画面位置/サイズの調整は水平位置、垂直位置のみできます。

Studio W/B (スタジオW/B)

スタジオW/Bの設定をします。

- 設定値** **Off** : 設定が無効になります。
On : テレビスタジオ用の色温度にします。

お知らせ

「画質の調整」の「色温度」が「低」のときに有効になります。

Studio Gain (スタジオゲイン)

画像の明るい部分が白くつぶれて見える場合 (白つぶれ) に、コントラストを高めて見やすい映像にします。

- 設定値** **Off** : スタジオゲイン機能を無効にします。
On : スタジオゲイン機能を有効にします。 (白つぶれを解消します)

- 設定が有効になる信号は以下の通りです。
コンポーネント (色差) ビデオ、RGB (アナログ)、HDMI

Power On Screen Delay (起動遅延制御)

マルチ画面システムなどで複数台のディスプレイを設置し、同時に電源「入」にしたとき、各ディスプレイの電源が入るタイミングを遅らせて電源負荷を分散します。各ディスプレイごとに設定してください。


- 設定値** **Off** : 電源「入」と同時に電源が入ります。
1...30 : 遅延時間 (秒) を設定します。電源を「入」にしてから設定した時間だけ遅れてディスプレイの電源が入ります。

お知らせ

- 遅延動作開始から終了までの間は、電源ランプが緑色点滅します。
- 電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときにもこの機能は働きます。

All Aspect (全画面モード設定)

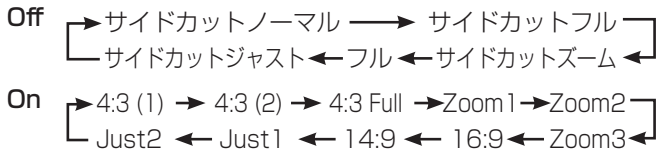
ASPECT

を押したときの画面モード切換パターンを工場出荷時の仕様から全画面モード切換仕様に設定します。

設定値 Off : 工場出荷時の画面モード切換仕様
On : 全画面モード切換仕様


「All Aspect」の設定を切り換えると、画面モードは次のようになります。

例) HD信号入力の場合



Auto Setup (自動位置補正)

「画面位置／サイズ」メニューの自動位置補正の動作モードを設定します。

設定値 Manual : リモコンの  を押したときや「画面位置／サイズ」メニューで自動位置補正を実行したときに動作する。
Auto : リモコン、メニューでの操作以外に、次の場合に自動位置補正が動作します。
● ディスプレイの電源を「入」にしたとき
● 入力信号が切り換わったとき

Rotate (映像回転)

映像回転表示機能の設定をします。

設定値 Off : 映像を回転しない。
On : 映像を180度回転します。

Power On Message (無操作自動オフ警告メッセージ)

電源「入」時の無操作自動オフ警告メッセージの表示／非表示を設定します。

設定値 On : 電源「入」時に警告メッセージを表示します。
Off : 電源「入」時に警告メッセージを表示しません。

お知らせ

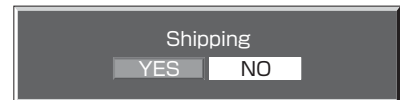
本設定は、「無操作自動オフ」が「有効」の場合に有効になります。

ボタン操作制限、リモコン操作制限、リモコンIDの設定を標準値に戻すには

「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定を行ない、リモコンと本体底面のボタンで本機の操作ができなくなったときに、設定を「Off」に戻し操作ができるようにします。

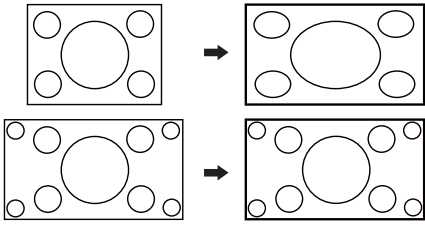
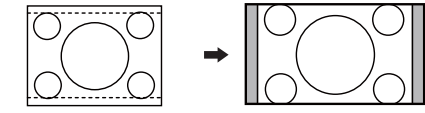
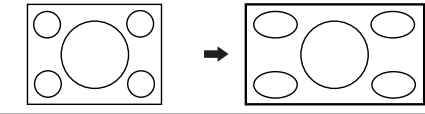
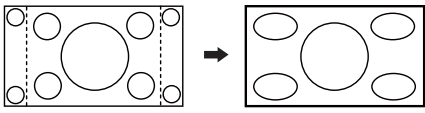
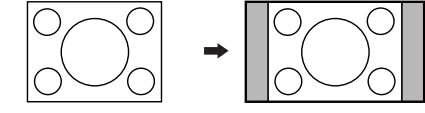
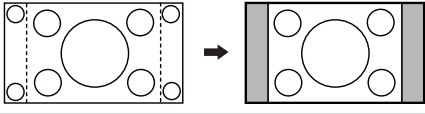
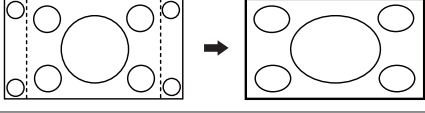
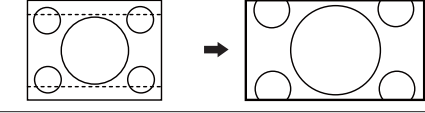
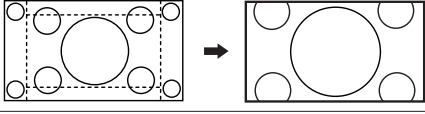
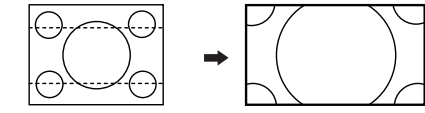
本体底面のボタン  とリモコン  を同時に5秒以上押す

「Shipping」メニューを表示した後、表示が消えロックが解除されます。



- 「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定が「Off」に戻ります。

画面モード一覧

画面モード		映像 → 拡大画面	説明
All Aspect : On	工場出荷時 All Aspect : Off		
16:9	フル		映像を画面いっぱいに表示します。SD信号の場合は4:3の映像を横方向に拡大します。16:9のアナモフィック映像を表示するのに適しています。
14:9	—		14:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大します。垂直は画面いっぱい、水平は画面より少し小さめに表示します。映像の上下端はカットされます。画面の両端にはサイドパネルを表示します。
Just ----- Just1	ジャスト		4:3の映像を横方向に拡大し、違和感の少ない映像にします。画面の左右周辺は少し伸びた表示になります。
Just2	サイドカット ジャスト		4:3の映像を横方向に拡大し、違和感の少ない映像にします。映像の左右端はカットされます。画面の左右端周辺は少し伸びた表示になります。
4:3 ----- 4:3 (1)	ノーマル		4:3映像をそのまま表示します。画面の両端にはサイドパネルを表示します。
4:3 (2)	サイドカット ノーマル		4:3の映像をそのまま表示します。映像の両端はサイドパネルでマスクされます。
4:3 Full	サイドカット フル		4:3の映像を横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の左右端はカットされます。
Zoom ----- Zoom1	ズーム		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端はカットされます。
Zoom2	サイドカット ズーム		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端および左右端はカットされます。
Zoom3	—		2.35:1のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、垂直は画面いっぱい、水平は画面より少し大きめに表示します。映像の上下端および左右端はカットされます。

表示可能な入力信号

* : 表示可能な入力信号

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	COMPONENT/RGB IN, PC IN (Dotclock (MHz))	DVI-D IN (Dotclock (MHz))	HDMI
1	525 (480) / 60i	15.73	59.94	* (13.5)	* (27.0)	*
2	525 (480) / 60p	31.47	59.94	* (27.0) ※4	* (27.0)	*
3	625 (575) / 50i	15.63	50.00	* (13.5)		
4	625 (576) / 50i	15.63	50.00		* (27.0)	*
5	625 (575) / 50p	31.25	50.00	* (27.0)		
6	625 (576) / 50p	31.25	50.00		* (27.0)	*
7	750 (720) / 60p	45.00	60.00	* (74.25)	* (74.25)	*
8	750 (720) / 50p	37.50	50.00	* (74.25)	* (74.25)	*
9	1,125 (1,080) / 60p	67.50	60.00	* (148.5) ※1	* (148.5)	*
10	1,125 (1,080) / 60i	33.75	60.00	* (74.25) ※1	* (74.25)	*
11	1,125 (1,080) / 50p	56.26	50.00	* (148.5) ※1	* (148.5)	*
12	1,125 (1,080) / 50i	28.13	50.00	* (74.25) ※1	* (74.25)	*
13	1,125 (1,080) / 24sF	27.00	48.00	* (74.25) ※2		
14	1,125 (1,080) / 30p	33.75	30.00	* (74.25) ※1	* (74.25)	
15	1,125 (1,080) / 25p	28.13	25.00	* (74.25) ※1	* (74.25)	
16	1,125 (1,080) / 24p	27.00	24.00	* (74.25) ※1	* (74.25)	*
17	640 × 400 @70 Hz	31.46	70.07	* (25.17)		
18	640 × 480 @60 Hz	31.47	59.94	* (25.18) ※5	* (25.18)	*
19	640 × 480 @72 Hz	37.86	72.81	* (31.5)		
20	640 × 480 @75 Hz	37.50	75.00	* (31.5)		
21	640 × 480 @85 Hz	43.27	85.01	* (36.0)		
22	800 × 600 @56 Hz	35.16	56.25	* (36.0)		
23	800 × 600 @60 Hz	37.88	60.32	* (40.0)	* (40.0)	*
24	800 × 600 @72 Hz	48.08	72.19	* (50.0)		
25	800 × 600 @75 Hz	46.88	75.00	* (49.5)		
26	800 × 600 @85 Hz	53.67	85.06	* (56.25)		
27	852 × 480 @60 Hz	31.47	59.94	* (33.54) ※5	* (34.24)	*
28	1,024 × 768 @50 Hz	39.55	50.00		* (51.89)	*
29	1,024 × 768 @60 Hz	48.36	60.00	* (65.0)	* (65.0)	*
30	1,024 × 768 @70 Hz	56.48	70.07	* (75.0)		
31	1,024 × 768 @75 Hz	60.02	75.03	* (78.75)		
32	1,024 × 768 @85 Hz	68.68	85.00	* (94.5)		
33	1,066 × 600 @60 Hz	37.64	59.94	* (53.0)	* (53.0)	*
34	1,152 × 864 @60 Hz	53.70	60.00		* (81.62)	*
35	1,152 × 864 @75 Hz	67.50	75.00	* (108.0)		
36	1,280 × 768 @60 Hz	47.70	60.00	* (80.14)		
37	1,280 × 960 @60 Hz	60.00	60.00	* (108.0)		
38	1,280 × 960 @85 Hz	85.94	85.00	* (148.5)		
39	1,280 × 1,024 @60 Hz	63.98	60.02	* (108.0)	* (108.0)	*
40	1,280 × 1,024 @75 Hz	79.98	75.03	* (135.0)		
41	1,280 × 1,024 @85 Hz	91.15	85.02	* (157.5)		
42	1,366 × 768 @50 Hz	39.55	50.00		* (69.92)	*
43	1,366 × 768 @60 Hz	48.36	60.00	* (86.71)	* (87.44)	*
44	1,400 × 1,050 @60 Hz	65.22	60.00		* (122.61)	*
45	1,600 × 1,200 @60 Hz	75.00	60.00	* (162.0)	* (162.0)	*
46	1,600 × 1,200 @65 Hz	81.25	65.00	* (175.5)		
47	1,920 × 1,080 @60 Hz	67.50	60.00	* (148.5) ※3	* (148.5)	*
48	1,920 × 1,200 @60 Hz	74.04	59.95		* (154.0)	*
49	Macintosh13" (640 × 480)	35.00	66.67	* (30.24)		
50	Macintosh16" (832 × 624)	49.72	74.54	* (57.28)		
51	Macintosh21" (1,152 × 870)	68.68	75.06	* (100.0)		

※1 SMPTE 274M準拠。 ※2 SMPTE RP211準拠。

※3 1,125 (1,080) / 60p として認識します。

※4 PC INに525p信号を入力し、RGBフォーマット選択した場合、VGA 60 Hzとして認識します。

※5 PC IN以外の入力端子にVGA 60 Hzフォーマットの信号が入力された場合、525pとして認識します。









表示可能な入力信号

ビデオ入力 (VIDEO)

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	NTSC	15.73	59.94
2	PAL	15.63	50.00
3	PAL60	15.73	59.94
4	SECAM	15.63	50.00
5	M.NTSC	15.73	59.94

工場出荷時の設定に戻すには

「画質の調整」「音声の調整」「初期設定」「画面位置/サイズ」「テクニカル」「オプション」メニューの設定、調整値を以下の操作で工場出荷時の状態に戻します。

リモコン操作	本体操作
1  押して「初期設定」メニュー画面を表示する。	 を数回押す MENU
2  ① 押して「表示言語切換」を選択する。 ② 3秒以上押す。	 または  を押す。
3  ① 押して「Shipping」を選択する。 ② 押して「Shipping」画面を表示する。	 を5秒以上押す。 ENTER/■
4  ① 押して「YES」を選択する。 ② 押す。	 ① 押す。  ② 押す。 ENTER/■

お願い 手順4の操作後は10秒以上、他の操作をしないでください。その後、一度、電源を「切」にしてください。

修理を依頼される前に...もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
画面に光らない点がある	● プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。これは故障ではありません。	—
電源が入らない	● コンセントまたは本機から電源プラグが外れていませんか。	9・16
電源が自動的に切れる	● 「初期設定」メニューの「PCパワーマネージメント」、「DVI-Dパワーマネージメント」、「無信号自動オフ」または「無操作自動オフ」が「オン(有効)」に設定されていませんか。	31・32
電源ランプが赤色点滅する	● 故障の可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	—
リモコンで操作できない	● 電池が消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。 ● リモコン受信部に外光や蛍光灯の強い光が当たっていませんか。 ● 本機専用のリモコンを使用していますか。(他のリモコンでは動作しません) ● オプションメニューの「Remocon User level」設定を「Off」以外にしていませんか。	— — — 43
IDリモコンで操作できない	● 「Remote ID」設定を「On」にしていませんか。また、リモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしていませんか。(「Remote ID」設定を「On」にしている場合はリモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしてID番号を設定する必要があります)	44
本機から時々、「ピシッ」と音がする	● 画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。	—
映像が出るまでに時間がかかる	● 本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたとき、入力を切り換えたときに映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けていませんか。	—
色あいが悪い、色が薄い	● 色の濃さ、色あいの調整がずれていませんか。(映像の調整値をご確認ください。)	26
色模様が出たり色が消える	● 他のテレビから影響(妨害電波)を受けていませんか。本機の設置場所を変えると良化することもあります。	—
ズームにしたとき画面の上または下が欠ける	● 映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか。画面位置の調整をしてください。	23・24
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	● 16:9より横長の映像ソフト(シネマサイズのソフトなど)のときは、画面の上下に映像のない部分ができることがあります。	20・21
映像の輪郭がチラチラする	● パネルの駆動方式による特性上、動きのある映像部分で輪郭がチラチラするように見えることがありますが、故障ではありません。	—
内部から音がする	● 電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合があります。故障ではありませんので、ご了承ください。	—
色が極端に悪い	● コンポーネント入力切換の「色差ビデオ」、「RGB」は正しく選択されていますか。	31
4:3 映像の両端部分の明るさが変わる	● 「サイドパネル設定」を「高」または「中」にして見ていると、表示内容によっては両端部分の明るさが変化する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	34
動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	● 写真やパソコンの静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると画面がやや暗くなります。これは、画面の焼き付きや寿命の劣化を軽減するためで、故障ではありません。	17・35
[TH-50PH30の場合] ディスプレイ本体から「ヒューヒュー」と音がする	● 本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	—
本体底面のボタンで操作できない	● オプションメニューの「Button lock」設定を「Off」以外にしていませんか。	43

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるとき

49 ページ「修理を依頼される前に」の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

(ただしプラズマディスプレイパネルの焼き付きは除く)

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このプラズマディスプレイの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社 (以下「当社」) は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報 (以下「個人情報」) を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただきます。これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

また、お客様に折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。

なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容

ご 氏 名	
ご 住 所	付近の見取り図、目印など。
電 話 番 号	呼び出しでもけっこうです。
製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
故障または異常の内容	詳しくお願いします。
訪問ご希望日	

仕様

品番	TH-42PH30 (42V 型) *	TH-50PH30 (50V 型) *
種類	ハイビジョンプラズマディスプレイ	
使用電源	AC100V ±10% 50Hz / 60Hz	
消費電力	175W	235W
	本体電源「切」時 約0.2W リモコンで電源「切」時 約0.4W	本体電源「切」時 約0.2W リモコンで電源「切」時 約0.4W
音声実用最大出力	16W (8W + 8W) JEITA [専用スピーカーを使用]	
プラズマディスプレイパネル	駆動方式 AC型	
	42V 型* (アスペクト比16:9)	50V 型* (アスペクト比16:9)
画面寸法	幅 92.1 cm 高さ 51.8 cm 対角 105.7 cm	幅 110.5 cm 高さ 62.2 cm 対角 126.8 cm
画素数	786,432画素 (水平1,024×垂直768) [ドット数3,072×768]	
動作使用条件	温度: 0℃ ~ 40℃ 湿度: 20% ~ 80%	
ビデオ入力端子 AV IN	VIDEO BNC接栓 1.0V [p-p] (75Ω) AUDIO L-R RCAピンジャック×2 0.5V [rms]	
HDMI入力端子 HDMI	TYPE Aコネクター	
コンポーネントビデオ/RGB入力端子 COMPONENT/RGB IN	Y/G BNC接栓 1.0V [p-p] (75Ω) 同期信号を含む P _B /C _B /B BNC接栓 0.7V [p-p] (75Ω) P _R /C _R /R BNC接栓 0.7V [p-p] (75Ω) AUDIO L-R RCAピンジャック×2 0.5V [rms]	
デジタルRGB入力端子 DVI-D IN	DVI-D 24ピン DVI Revision 1.0準拠 HDCP 1.1対応 AUDIO M3ジャック 0.5V [rms]	
パソコン入力端子 PC IN	ミニD-sub 15ピン XGA対応: マルチスキャン方式 (DDC2B対応) *対応周波数: 水平15kHz ~ 110kHz 垂直48Hz ~ 120Hz (但し表示ドット数が水平あるいは、垂直画素数を超える信号は簡易表示) Y/G 1.0V [p-p] (75Ω) 同期信号を含む 0.7V [p-p] (75Ω) 非同期信号時 P _B /C _B /B 0.7V [p-p] (75Ω) P _R /C _R /R 0.7V [p-p] (75Ω) HD/VD 1.0 ~ 5.0V [p-p] (ハイインピーダンス) AUDIO M3ジャック 0.5V [rms]	
シリアル端子 SERIAL	外部制御用端子 D-sub 9ピン RS-232C準拠	
外部スピーカー端子 EXT SP	6Ω、16W [8W + 8W] (10% THD)	
外形寸法	幅 102.0 cm 高さ 61.0 cm 奥行 8.9 cm	幅 121.0 cm 高さ 72.4 cm 奥行 8.9 cm
質量	約 24.0 kg	約 31.0 kg
キャビネット材質	前面: 樹脂、バックカバー: 金属	

品番	N2QAYB000535
使用電源	DC 3V (単3形乾電池2コ)
操作距離	約 7 m以内 (プラズマディスプレイ正面距離)
使用範囲	受信部左右: 30°以内、受信部上下: 20°以内
質量	約 100 g (乾電池含む)

※ ディスプレイのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

● 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本機を使用できるのは、日本国内のみで外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

便利メモ おぼえのため記入 されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	
	販売店名	お客様ご相談窓口		
		☎ () -	☎ () -	

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 ☎大阪(06)6905-5574

© Panasonic Corporation 2011

M0311-0